



探究学習で学ぶ  
SDGs

# 阿蘇市教育旅行ガイドブック



Aso educational travel Experience guide book



## 阿蘇ユネスコ世界ジオパーク

ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK



©2010 熊本県くまモン  
#K36244



# 阿蘇は

# 生きる

## 阿蘇ならではの体験学習充実

阿蘇の歴史・自然・文化を生かして歴史・環境エコ・生活文化・自然体験・スポーツ・伝統文化の7つの学習コンセプトを設定し、特徴あるアイテムをピックアップ。教育旅行の計画策定のお手伝いをします。

## 阿蘇火山を分かりやすく解説

よく「阿蘇山」と呼ばれますが、実は、阿蘇山という名前をもつ単体の山は存在しません。一般的には、活火山「中岳」を中心とした多様な火山群を指します。その火山群は、約27万年～9万年前の巨大噴火によってできた世界最大級のカルデラ内に形成されており、それらを総称し阿蘇火山といいます。阿蘇火山からわかる地球の活動や恵み、自然との共生について分かりやすく説明します。

## 阿蘇の歴史・伝統文化を解説

阿蘇ならではの、古代から現代の歴史・伝統文化などの情報を加味して、教育旅行プログラムを提案します。

## SDG s (持続的な開発目標) を学習

新学習指導要領の前文には「持続可能な社会の創り手」の育成が学校の役割であると明記されています。そこで、児童、生徒がSDGsに関する学習を通じて、持続可能な社会の創り手となるために必要な資質・能力が育成できるよう、お手伝いします。

## キャリア教育

阿蘇の体験学習を通じて、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育をお手伝いします。

## Contents

- | 002 | 阿蘇火山の生い立ち
- | 004 | 阿蘇ユネスコジオパーク
- | 008 | 阿蘇草原再生
- | 010 | マップ
- | 011 | 阿蘇で学ぶ SDGs
- | 012 | 防災学習
- | 014 | 環境・エコ学習
- | 018 | 生活文化学習
- | 023 | 自然体験学習
- | 024 | スポーツ学習
- | 028 | 伝統文化学習
- | 029 | 歴史学習
- | 030 | 体験学習プログラムオールガイド
- | 031 | 研修スポット
- | 036 | 宿泊施設のご案内
- | 037 | 阿蘇へのアクセス
- | 038 | モデルコース

「新しい学習指導要領」は、子どもたちの現状をふまえ、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視しています。阿蘇市観光協会では、阿蘇ならではの歴史・自然・環境学習・伝統文化体験など、地域の特性を生かした教育旅行プログラムを提案。将来を担う子どもたちが、これからの社会において必要となる「生きる力」を身に付ける為に、豊かな「教育旅行」をきめ細かくサポートします。

# 力も育む 大地





# 阿蘇火山の 生い立ち

阿蘇は世界最大級のカルデラをつくりあげた巨大噴火の凄まじさを感じることが出来る場所です。カルデラの凹地をはじめ、外側に広がる火砕流の地形や、巨大噴火以降の火山活動によってできた中央の火山群など、カルデラ巨大噴火が理解できるほぼすべての要素が揃っていることが特徴です。そしてカルデラ地形とともに、たくさんの人々が生きてきた歴史や文化を知ることができます。

## 【阿蘇火山の生いたちと概要】

東西18km、南北25km、面積380km<sup>2</sup>(名古屋市326km<sup>2</sup>、大阪市225km<sup>2</sup>)に及び、世界最大級の大きさを誇るカルデラの中に、現在も噴煙を上げる中岳をはじめ高岳、烏帽子岳などの中央火口丘群が存在します。カルデラの外側にはなだらかな火砕流台地によって“外輪山”が形成されており、これらを総称して“阿蘇火山”と呼んでいます。

## 1. 阿蘇火山の成り立ち



1 27万年前 (Aso-1発生)  
Aso-1火砕流を噴出「阿蘇火山」の活動のはじまり。

2 14万年前 (Aso-2発生)  
12万年前 (Aso-3発生)  
この後、14万年前、12万年前にそれぞれAso-2 Aso-3の火砕流を噴出、各時期にカルデラや中央火口丘の形成があったと考えられている。



3 9万年前 (Aso-4発生)  
火砕流堆積物  
Aso-4火砕流の噴出により大きな火口が形成。その周辺には広大な火砕流台地がつくられる。



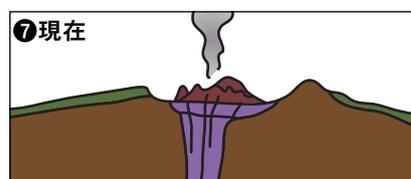
4 Aso-4噴出後  
火口の縁辺部が陥没や滑落などによってだいに拡大。



5 カルデラ形成  
大きなカルデラとなる



6 湖形成  
中央火口丘群  
湖  
雨水がたまり湖が形成される。その後、立野火口瀬の形成による湖の消失、中央火口丘群からの溶岩流によるせき止め、さらに火口瀬の形成という経過をくりかえす。



7 現在  
数千年前までにはほぼ現在の姿ができる。

## 2. 阿蘇の山々 (中央火口丘群と根子岳)

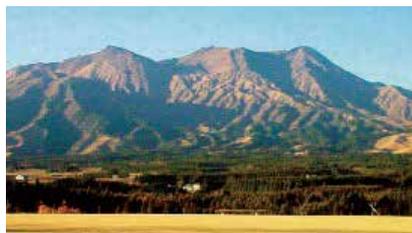
現在のカルデラ形成直後から中央火口丘群の活動は始まったと考えられています。この中央火口丘群のマグマは玄武岩から流紋岩まで広い組成範囲にわたり、それぞれの火山の形態や構造も複雑です。なお、中央火口丘群の東に位置するギザギザした山容の根子岳は現在のカルデラが形成されるより古い時代の火山であることがわかっています。



▲杵島岳



▲根子岳



▲高岳



▲烏帽子岳と草千里

**米塚 (954m)**

約3,000年前に生まれたスコリア丘。この時には同時に大量の玄武岩溶岩も流しており、この溶岩流の中には多くの溶岩洞窟が見られる。



▲中岳山頂付近

## 3. 中岳の噴火活動

中岳火山は中央火口丘群の中では比較的早い時期に生まれ、複雑な活動を繰り返してきました。火口内には7つの火口があり、古くから活動場所が変化しています。現在活動しているのは、第1火口です。

歴史時代の活動は、西暦553年の記録 (このときの噴火記録としては信憑性に問題はあまるもの) 以降、多くの古文書にその様子が記されています。それによる

と、最近の活動と同じ以下のような活動の特色が読みとれます。

- ・活動が穏やかな時期には火口内に火口湖(湯だまり)が形成される。
- ・活動期にはいと火口湖は干上がり、火山灰の噴出が始まる(灰噴火)。
- ・さらに活発化するとマグマのしぶきを間欠的にとばすストロンボリ式の噴火へ移行する。
- ・活発な活動期にマグマと地下水が接触してマグマ水蒸気爆発を起こすことがある。



▲中岳火口の湯だまり

火災現象▶



※阿蘇火山博物館資料参考



# 阿蘇ユネスコ世界ジオパーク

unesco  
Global Geopark

ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK

## ジオパークとは？

地質・地形から地球の過去を知り、未来を考えて、活動する場所です。

地球資源を持続的に利用したり、気候変動の影響を緩和したり、自然災害の影響を軽減するといった、社会が直面している重要課題への意識と理解を高めるため、その地域のあらゆる自然・文化遺産と関連した地質遺産を活用しています。

ジオパークは、歴史と現代社会における地域の地質遺産の重要性について意識を高めることで、地域住民が自分たちの地域に誇りを持ち、地域と住民の一体感を強化します。地域の地質資源を保護しながら、ジオツーリズムを通じて新たな収入源を生み出し、革新的な地元企業や新しい雇用、質の高い研修の機会を創出します。

## ジオパークの数

現在日本には、日本ジオパーク委員会が認定した「日本ジオパーク」が47地域あります（2024年10月現在）。その内、10地域がユネスコ世界ジオパークにも認定されています。ユネスコが認定するユネスコ世界ジオパークは、48か国に213地域あります（2024年3月28日現在）。日本の10地域も含まれています。

## 阿蘇ユネスコ ジオパークの特徴

阿蘇ユネスコジオパークは世界最大級のカルデラをつくりあげた巨大噴火の凄まじさを感じることが出来る場所です。カルデラの凹地をはじめ、外側に広がる火砕流の地形や、巨大噴火以降の火山活動によってできた中央の火山群など、カルデラ巨大噴火が理解できるほぼすべての要素が揃っていることが特徴です。

そしてカルデラ地形とともに、たくさんの人々が生きてきた歴史や文化を知ることが出来ます。

## 1.カルデラをつくった巨大噴火とその壮大さを知る

阿蘇火山は世界有数の規模を誇る阿蘇カルデラを有しています。巨大カルデラの形成は巨大噴火により生まれました。約9万年前の最大の噴火は北部九州を覆い尽くし、海を隔てた山口県まで流れました。火山灰は北海道網走で15cmの層となっています。世界の同種の噴火では、世界規模での寒冷化が確認されており、当時の地球環境に大きな影響があったと推定されています。



▲阿蘇カルデラ

## 2.地球の息吹を感じる中岳一帯

阿蘇カルデラを形成したあと、現在のカルデラ内の中央火口丘一帯が形成されました。米塚は約3,000年前の火山で阿蘇の中では活動中の中岳を除いて最も新しいものです。

草千里ヶ浜の湖は火口の跡とされています。

阿蘇中岳は現在も噴煙を上げる活火山です。中岳の噴火活動は一定のサイクルが見られ、活動が平穏の時には美しいエメラルドグリーンの火口湖(湯だまり)を火口の淵で見渡すことができます。

これだけの温度(平穏時約50～60℃)を維持している火口湖で、かつ淵まで簡単に行ける火山は世界でもきわめて珍しいものです。(火山活動により見学できない場合があります)



▲阿蘇中岳火口

## 3.火山の恵みと人間生活の歴史

阿蘇カルデラ内外には、鉄道や国道が走り、約7万人もの人々が生活しています。また、多雨地域である阿蘇は、中央火口丘や阿蘇カルデラの外輪山に降った雨が山麓で湧水となっており、阿蘇ユネスコジオパーク内には水源が多くあります。

阿蘇神社は火山の神を祀り、その歴史は阿蘇火山と深い関係があるなど、阿蘇ユネスコジオパーク内には火山とその歴史に由来する神社仏閣が点在しています。また、阿蘇の草原は千年以上前より形成されているといわれており、人々が長年野焼きや採草により景観を維持していて、その農業は世界農業遺産にも認定されるなど、特徴的なもので

す。活火山による噴火災害、火山灰土壌・急峻カルデラ壁による土砂災害、地震など、阿蘇特有の災害リスクもありますが、人々は災害から学び、復興し、この美しい地形とともに生活しています。



▲阿蘇の草原



◀阿蘇神社

## 阿蘇ユネスコジオパークの魅力に迫るジオサイト

数十万年の時空を超える感動体験!阿蘇ユネスコジオパークには、この地域のもつ多様なテーマを理解する為に有効かつ魅力的な33のジオサイトが存在します。その阿蘇の大地の成り立ちと人間生活を理解するサイトを一部ご紹介します。

### 大観峰カルデラジオサイト



世界有数の規模であるカルデラ地形を観察することで、その大地に刻まれた噴火の記憶を実感できるジオサイト。カルデラ形成当時の噴火の規模やその影響について考えます。



### 中岳ジオサイト



現在も活動を繰り返す火山から地球の営みを間近に感じるジオサイト。火山が作り出している独特の地形や地層について理解を深められます。また、活動火口を崇める人々の文化についても学ぶことができます。中岳火口は、阿蘇観光の中心地で、活動的な火口を見物できる数少ない場所の一つです。中岳火口では、この1,000年を見ても火山灰の噴出を

中心とし、活動期にはマグマ蒸気爆発やストロンボリ式噴火、静かなときには噴気活動と火口内に湯だまりを形成する活動を繰り返されています。



### 北外輪火砕流ジオサイト



多くの滝を始め、阿蘇火砕流が作る様々な景観を見る事ができるサイト。溶結凝灰岩の構造や火砕流の浸食によってできた

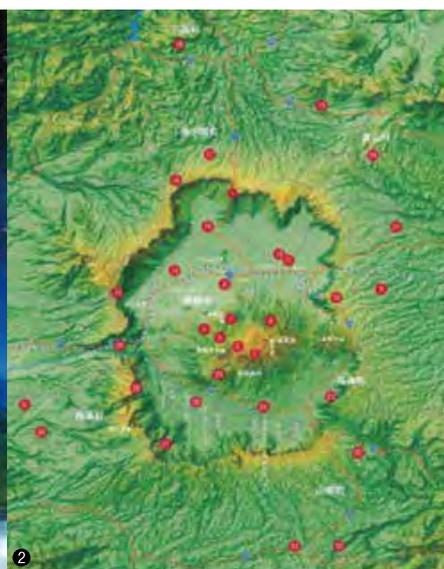
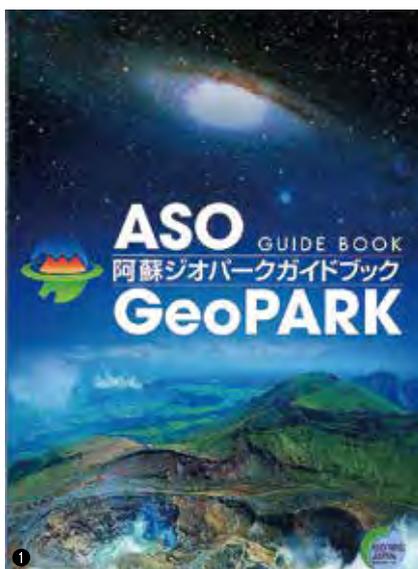
(写真左)は、筑後川の源流に位置し、地下の強大な岩盤とその断層が露出し、大小いくつもの滝と湧水に恵まれた美しい峡谷です。通常の水深は数10cm程度で、夏季には絶好の親水行楽地として親子連れなどで賑わいます。阿蘇カルデラ北方の小河川にみられる岩盤河床で、阿蘇火砕流堆積物の溶結凝灰岩で構成されています。

独特の景観など、阿蘇火砕流の特徴を知る事ができます。鍋ヶ滝(写真右)は、通称「裏見の滝」と言われ、滝の裏側から水が落ちる様を眺めることができます。滝の落下下部の裏側が奥行10数mにわたってえぐられているため、そこを人が歩くことができ、裏側から見る滝の姿はまるで水のカーテンのようです。阿蘇火砕流堆積物の溶結凝灰岩にかかる滝で、高さは約9m、幅は約25mあります。遊水峡



## 阿蘇ユネスコジオパークの活動について

- ①「生きている阿蘇」を実感できる、壮大な地球のストーリーを垣間見る場所としてガイドブックを作成しています。
- ②阿蘇ジオパークの見どころを「ジオサイト」として定義し、エリア内に33ヶ所設けています。
- ③解説板やパンフレットを用意し、阿蘇を何気なく訪れた方に、大地の成り立ちが分かるよう工夫しています。
- ④美しい風景看板やエリア内を周遊するバスラッピングでここがジオパークであることをPRしています。
- ⑤子どもたちの地域学習の舞台としても活かされています。



## モデルコースやツーリズムガイド(ジオガイド)による案内



阿蘇ユネスコジオパークにはカルデラ内外に広がる5つのモデルコースを設定しており、半日から1日を掛けてそれらを巡り、阿蘇の成り立ちと文化を知る「ジオツーリズム」を楽しむことができます。より深くジオパークを楽しむには、専門に養成している「ジオガイド」の案内をお勧めします。ジオガイドは、阿蘇の地形

や人々の暮らしの特徴、文化などを幅広く解説します。阿蘇ジオパークガイド協会には約80名のジオガイドが登録しており、オプションツアーへの同行など、幅広く対応することができます。

ガイド料金(要相談)

13 気候変動に  
具体的な対策を



【問い合わせ先】

阿蘇ジオパーク推進協議会(阿蘇ジオパークガイド協会事務局)

TEL/0967-34-2089 FAX/0967-34-2090

住所/〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地6029-1 国立阿蘇青少年交流の家内

Mail/info@aso-geopark.jp

H P /http://www.aso-geopark.jp

F B /http://www.facebook.com/AsoGeopark





## 1. 野草地が多くを占める広大な草原

全国の原野の面積の推移を見ると、大正4年(1915年)には364万haあったものが、平成2年(1990年)にはその約10分の1の40.5万haにまで減少しています。

阿蘇の牧野面積(牧野組合管理地)

は22,000ha にのぼりますが、このうち野草地が15,000ha を占めています。

この阿蘇の草原は、全国の草地構成と比較しても、二次草原といわれるススキ草原とシバ草原の面積割合が圧倒的に

高い草原です。この二次草原は、氷河期の大陸系遺存種にとっての生育環境として重要なことも明らかになっており、草原生態系保全上も貴重な地域といえます。

## 2. 阿蘇の草原千年の歴史を紐解く

阿蘇の草原が正式に歴史文献に登場するのは、約千年前に作成された平安時代の法律である「延喜式」からですが、阿蘇ではそれよりも前から稲作が行われていたようで、縄文時代の遺跡も多く見られます。昔の人々は稲作に代表される農業を

営み、それと密接に関わる役牛や軍用馬などを飼育するために、また、農業に欠かせない肥料を生産するために、草原を維持してきたと考えられています。

阿蘇の草原が今あるのは、地域の人々がなりわいとして、放牧、採草、野焼

きといった営みを続けてきたことによるものです。

(参考文献:「一の宮町史草原と人々の営み」、大滝典雄著、一の宮町発行)

# 阿蘇草原再生

## 千年の草原を子どもたちに引き継ぐために

草千里で有名な阿蘇の草原。世界最大級のカルデラ地形の上に広がるこの広大な阿蘇の草原は、独自の景観を生みだし、多様な動植物の生息・生育の場ともなっており、1934年には国立公園に指定されました。実はこの阿蘇の草原は、人の手が入らないと藪や林になってしまうのです。平安時代より続いている阿蘇の草原は、牛馬の放牧地として利用され、刈り取った草は牛馬の飼料となり、緑肥や堆肥として農業に利用され、茅葺き屋根の材料になるなど、人々の暮らしを支えるものでした。だからこそ、草原が藪や林へと変わらないよう、危険を伴う野焼きを行い、千年にわたり維持されてきたものなのです。



### 3. 草原はどうやって維持管理されているのか

阿蘇の草原の多くは、集落ごとに定められた入会地となっています。入会地とは、阿蘇の場合では、入会権という入会地を使用する権利を持つ人が、牛馬の放牧・採草を行う草原や薪を得るための森林を共同で利用する場所のことを指します（簡単に言えば共有地のようなものです）。入会地の多くは町村が土地所有者となっていて、古来からの利用形態である入会権を慣習的に認めているという状態です。

草原の維持管理は、入会地を利用しておもに畜産業を営んでいる農家で組織された牧野組合（ぼくやくみあい）が行っています。入会権を得る条件として、入会地の維持管理作業を担う義務があり、「公役（くやく）」と呼ばれています。阿蘇における公役の内容は、主に野焼き、輪地切り、牧柵・牧道の修理・修繕などが

あります。

阿蘇は年間2,500mm以上も雨が降るため、草原を放置しておくと、やがて藪になり、最終的には森林になってしまいます。いばらなどの灌木が草原内に侵入するのを防ぐために、草原に火を入れ、これらの灌木や樹木の幼木を焼き払うことで阿蘇の草原は千年以上も維持されてきました。

トラクターなどが普及する前は、集落の各家で役牛や馬を数頭飼っていたので、集落の誰もが入会権を持ち、牧野組合にも所属していました。しかし、機械化や化学肥料の普及、農業以外の職につく人の増加などの様々な理由から、無畜農家が入会権を持つケースや、入会権を放棄する人が多くなってきています。それに伴って、多くの人手が必要となる草原の維持管理が困難になってきています。



### 4. 草原の種類と特徴を知る

阿蘇の草原に来たことのある人の中で、草原には草丈の短いものと長いものがあることに気がついたことがある人は、かなり注意して観察されていると思います。一見どの草原も草が生えているだけで、均質のように思われるかもしれませんが、阿蘇の草原は大きく分けると採草地・放牧地・茅野・湿地性植物群落の4

つのタイプの野草地と改良草地に分けることができます。

草原では放牧や採草といった様々な活動が行われたり、地形の違いによって水分の環境などが異なります。その結果生育する植物に差が生じて、様々なタイプの草原が存在しています。

阿蘇草原再生ホームページから引用



# 阿蘇周辺マップ

マップ



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、2015年9月、「誰一人取り残さない。(No one will be left behind)」を理念として、国連の「持続可能な開発サミット」で196の加盟国が全会一致で採択されました。その内容は17の開発目標と169のターゲット、232の指標からなります。

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| 1. 貧困の撲滅。               | 10. 国内と国家間の不平等の是正。                         |
| 2. 飢餓撲滅、食料安全保障。         | 11. 持続可能な都市。                               |
| 3. 健康・福祉。               | 12. 持続可能な消費と生産。                            |
| 4. 万人への質の高い教育、生涯学習。     | 13. 気候変動への対処。                              |
| 5. ジェンダー平等。             | 14. 海洋と海洋資源の保全・持続可能な利用。                    |
| 6. 水・衛生の利用可能性。          | 15. 陸域生態系、森林管理、砂漠化への対処、生物多様性。              |
| 7. エネルギーへのアクセス。         | 16. 平和で包摂的な社会の促進。                          |
| 8. 包摂的で持続可能な経済成長、雇用。    | 17. 実施手段の強化と持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップの活性化。 |
| 9. 強靭なインフラ、工業化・イノベーション。 |  |

小・中学校、高等学校の学習指導要領の前文には「持続可能な社会の創り手」の育成が学校の役割であると明記されています。そこで、児童、生徒がSDGsに関する学習を通じて、持続可能な社会の創り手となるために必要な資質・能力が育成できるよう、お手伝い致します。

### 主な阿蘇のSDGs学習

#### 目標2. 飢餓を0に

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する。食料自給率が低い日本は、自国内での自給率アップに向けた取組みだけでなく、世界の食糧安全保障の実現に向けた貢献も求められます。

阿蘇の農業の取組みを体験することにより飢餓0の取組みを学びます。

#### 目標6. 安全な水とトイレを世界中に

2030年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼を含む水に関連する生態系の保護・回復を行う。

阿蘇の千年前から草原を維持及び湧水を大切にしている取組みで生態系の保護回復を学びます。

#### 目標12. つくる責任つかう責任

2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

阿蘇では、大阿蘇環境センター未来館で、ごみをリサイクルする固形燃料化施設があり、阿蘇の大自然を汚さない取組みを学べます。

#### 目標15. 陸の豊かさも守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

阿蘇の千年の歴史がある、草原再生の取組みを体験することにより、持続可能な陸の豊かさを学ぶことが出来ます。

# 2016年熊本地震から防災を学ぶ



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

阿蘇では地震活動による山腹崩壊や地すべりなどの山間地特有の現象により、道路や橋梁等の交通インフラにも甚大な被害が発生しました。数千年に一度といわれる直下型の大地震の被害の大きさや教訓を後世に伝えていく震災遺構を体感し、防災・減災への意識を高めます。

### ②学習内容

阿蘇大橋・主要国道57号・JR豊肥本線を寸断した斜面崩落現場や大規模な地すべりが発生した高野台、旧東海大学に現れた地表地震断層などの震災遺構を見学しながら実際に被災された語り部・ガイドによる案内・体験談を聴き、自然の偉大さを肌を感じながら災害への危機管理能力を高める内容です。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

地震の被害をリアル体験して地震の恐ろしさを知る。

### ②事前学習

熊本地震は、地震の揺れや被害にどんな特徴がありましたか？他の地震（例：阪神・淡路大震災、東日本大震災）と比べた特徴を調べる。

### ③事後学習

◎自分が住んでいる地域にはどのような自然があり、どのような自然災害リスクがあるか、考える。

◎「生き残るための備え（命を守る備え）」と「生き残った後の備え」について、今からできることを考える。

### ④参考資料

気象庁地震データ  
産業技術総合研究所活断層データ

## 見学のポイント

### POINT

#### ■熊本地震震災ミュージアム 体験展示施設（約50分）

大地が動くメカニズムから、熊本地震当時の各地の被災の様子、そして自然と共生するための知恵について学ぶことができます。

#### ■震災遺構旧東海大学阿蘇キャンパス

キャンパス内に現れた地表表層断層と、被災した鉄筋コンクリート造りの旧1号館を見る事ができます。

#### ■震災遺構数鹿流崩之碑展望所

熊本地震で最大級の斜面崩壊が発生。崩落した旧阿蘇大橋の橋桁、斜面崩壊跡、そして新阿蘇大橋を見ることができます。



熊本地震震災ミュージアムKIOKU (50分) ⇨  
旧東海大学阿蘇キャンパス (20分) ⇨数鹿流崩之碑展望所 (30分)

## 実施概要

- 受入期間／通年 9:00～17:00
- 受入人数／20名～160名（1～4クラス）
- 実施場所／熊本地震震災ミュージアム KIOKU、数鹿流崩之碑展望所
- 所要時間／120分（バス移動10分を含む）
- 料金（税込）／小学生：1,000円／人・中高生 1,100円／人・一般 1,200円／人  
※施設観覧料 学習資料、ガイド代等を含む

## 【問い合わせ先】

一般社団法人みなみあそ観光局 <http://kumamoto.guide/shugaku/programs/detail/410>  
TEL 0967-67-2222 / FAX 096-300-6904 MAIL [contact@minamiaso.info](mailto:contact@minamiaso.info)  
〒869-1412 熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石2807

# 熊本地震震災ミュージアムKIOKU

## プログラムのポイント

観測史上初となる28時間のうちに2度の震度7の揺れが発生した平成28年(2016年)熊本地震。熊本県内では災害関連死を含めて270名以上の死者、20万棟近い建物の被災、阿蘇大橋をはじめとする交通インフラや水・電気などのライフラインの寸断といった、甚大な被害がありました。熊本県では、被災市町村と連携して、地震の記憶や経験、教訓を確実に後世に伝承し、今後いつどこで起こるか分からない大規模地震災害に備えるため、県内に点在する震災遺構等を活用した回廊形式のフィールドミュージアム「熊本地震 記憶の廻廊」を整備しています。

今回その中核拠点として、南阿蘇村の旧東海大学阿蘇キャンパス内に新たに体験・展示施設が完成しました。展示やシアター、震災遺構、各種プログラムを通して、熊本地震の被災の様子、その発生メカニズム、そして防災について学び、人と自然との共生のあり方について考えていただく施設です。施設のシンボルネーム「KIOKU(きおく)」は一般公募から選ばれ、熊本地震を追体験し、そこから得たものを記憶して、未来へ語り継がれるようにという願いが込められています。また、くまもとアートポリスプロジェクトを通して設計された柔らかな曲線の屋根が特徴的な建物もKIOKUの魅力の一つです。



## 見学のポイント

POINT

### ■展示室1 「その時」の記憶をたどる

震災の実情が遺るものや当時の様子を伝える映像を通して、地震の「その時」を振り返ります。



### ■展示室2 熊本の大地を知る

熊本の大地の動きや特徴を学び、地震との関連性を解明かすとともに、人と自然が織りなす熊本の風土から私たちと大地との関わりについて考えていきます。



### ■展示室3 自然とともに生きるためには

熊本地震で被災した方々の言葉や熊本の復旧・復興の歩みを通して、自然とともに生きるために私たちはどうしたらよいか、考えを深めていきます。



### ■地表地震断層

地面の隆起や亀裂、地面の横ずれを見ることができます。



## 施設概要

- 施設所在／熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽5343-1
- 開館時間／9:00~17:00 (最終入館16:30) ※見学時間：60~90分
- 休館日／毎週月曜(祝日の場合は翌平日が休館)・年末年始
- 駐車場／約100台(大型バス含む)
- 観覧料／大人500円、県外中高生400円、県外小学生300円 ※県内小中高生は無料



## 【問い合わせ先】

熊本地震震災ミュージアムKIOKU <https://kumamotojishin-museum.com/kioku/>  
TEL 0967-65-8065 MAIL [kioku@minamiaso.info](mailto:kioku@minamiaso.info) 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽5343-1

# 生きている地球の鼓動を実感

6 安全な水とトイレ  
を世界中に



13 気候変動に  
具体的な対策を



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

阿蘇地域は、2014年9月ユネスコ世界ジオパークに認定され、カルデラや火山活動ともなう景観などが学習や観光の素材として価値があることが認められました。火山が作る地形や地質に関するものや、周辺に広がる草原やそこに生きる様々な野の花等を観察し、阿蘇火山の成り立ちや火山の恵み、火山と人々の関わりについて学びます。

阿蘇火山博物館の学芸員やスタッフが、火山を入りにSDGsに沿ったテーマで解説します。

### ②学習内容

- ◎大地の生命を感じる、阿蘇中岳火口コース
- ◎360°パノラマ景観、杵島岳コース
- ◎大地と水、牛と草原 草千里ヶ浜コース + 阿蘇火山博物館ミュージアムツアー  
(①火山と共存するあそもんから学ぶ防災②火山と共存するあそもんから学ぶSDGs)

## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

阿蘇の草原がわたしたちにもたらす恵みや、草原と人間の関わり、草原に生息する動植物を学習する。

### ②事前学習

日本の火山活動や、火山がもたらすもの(災害や恵み)について調べる。

### ③事後学習

自分が住んでいる地域の、地形や地質、その上に育まれた人々の歴史や文化、動植物の生態系について調べ、以前から変化したことはないか調べる。その原因は何かを考え、それに対する自分なりのアプローチを考える。

### ④参考資料

阿蘇火山博物館ホームページ  
<http://www.asomuse.jp/>



## トピックス

### TOPICS

#### ■ミュージアムツアー 博物館で阿蘇の概要を学ぶ

阿蘇カルデラ形成から最近の火山活動、阿蘇と他の火山の違いなど、阿蘇での学習に必要な基礎知識を学ぶことができます。

#### ■火山と共存する阿蘇もんから学ぶ防災 博物館で防災・減災について考える

阿蘇はここ数年、水害や噴火、地震などの災害に見舞われてきました。阿蘇の事例をもとに防災・減災について考えてみましょう。

#### ■火山と共存する阿蘇もんから学ぶSDGs 人と草原と生態系の関わりを学ぶ

人の営みによって造られた草原に根付いた阿蘇の環境をベースに持続可能な環境保全とライフサイクルについて学びます。講話後に、草原を散策すると、踏みしめる1歩1歩に価値が変わります。

#### ■火山と共存する阿蘇もんから学ぶ水の探求 熊本・阿蘇の恵「水」。熊本の宝である地下水の大切さ、後世に確実に守り伝えるべく取り組みや水循環の重要性について考えます。

#### ■草千里フィールドワーク 人が創った草原から地球環境の過去と未来を考える

阿蘇の草原には希少な動植物が多数生

息しています。この草原は人の手でつくり、1000年以上にわたり維持されてきました。この草原環境の今昔から「作る責任」と「使う責任」について考えてみてください。

#### ■中岳火口フィールドワーク 観光防災から自然と共生する工夫について考える

活動が活発な火山「中岳」という危険なスポットを観光の目玉としてきた阿蘇では災害への対策も盛んに行われてきました。我々が如何に各々の土地をより安全且つ過ごしやすいものにしていくか考えるきっかけにしてください。

#### ■杵島岳フィールドワーク 自然と共生できるライフスタイルについて考える

阿蘇は活火山を有するカルデラの中に人が住んでいる世界でも極めてまれな地域です。この地域には様々な災害にめげず、火山と共存してきた知恵と工夫が隠れています。持続可能なまちづくりのヒントが見つかるかも。

#### ■星のミュージアム 時間延長希望校 続出! 圧倒的な星の輝き

中岳火口の夜の姿を見ることができます。あの人気怪獣と阿蘇火山博物館の意外な関係も公開します。

- ①季節ごとの星座 ②見えない星座?
- ③北極星は今だけ限定?

## 実施概要

- 受入期間／通年 9:00～17:00
- 受入人数／全クラス ※要相談
- 実施場所／阿蘇火山博物館、阿蘇中岳周辺、杵島岳周辺、他
- 料 金／フィールドワーク(60分～90分)1,200円～1,900円  
※コース、小・中・高によって料金が異なります。  
ミュージアムツアー(60分～90分)小700円・中1,100円・高1,200円



## 【問い合わせ先】

公益財団法人 阿蘇火山博物館 <http://www.asomuse.jp>

TEL 0967-34-2111 / FAX 0967-34-2115 〒869-2232 熊本県阿蘇市赤水1930-1

# 阿蘇中岳火口見学

## プログラムのポイント

阿蘇五岳のなかで、現在も活発に火山活動を続ける中岳。

7つの火口からなり、周囲4km、深さ150mにもおよぶダイナミックな景観が魅力です。

火口見学(Bゾーン)では火口底を見る事が出来ます(火山活動等による)。活動中の第1火口からは、ゴゴゴと音がし、激しく噴煙をあげる様子は、まさに、生きている地球を実感できます。

阿蘇中岳火口見学エリア「Eゾーン」  
令和5年8月10日オープン

### 【特徴】

新見学エリアは既存エリアの北西に位置し、第1火口のほぼ全形が見えます(火山活動等による)。

使用時以外は常時立入禁止。

### 【見学条件】

以下の2つの条件を満たしたときに見学ができます。

- ◎火山ガスの発生などにより従来からある一般の見学エリア「B1,B2ゾーン」に立ち入りができないとき。
- ◎新見学エリア「Eゾーン」の火山ガスや風速が基準値未満のとき。



## トピックス

### TOPICS

#### ■阿蘇山火口避難休憩所

##### 【施設概要】

- RC平屋227㎡(休憩スペース、救護室、トイレ、屋外テラス)
- ◎避難収容人数⇒200人
- ◎火山ガスの流入防止(エアカーテン、ガス自動制御換気システム)
- ◎噴火対策(内閣府が定める退避壕の最高値である直径50cmの噴石に耐える屋根、47mの防護擁壁)



(注)年中無休ですが、火山活動等により立入規制がかかる場合があります。

## 実施概要

- 阿蘇山火口見学バス 火口シャトル  
定員32名(40分~50分間隔) 片道5分 片道運賃700円
- 阿蘇山公園道路通行時間  
夏季/3月20日~10月31日 8:30~18:00 (17:30ゲート閉門)  
秋季/11月1日~11月30日 8:30~17:30 (17:00ゲート閉門)  
冬季/12月1日~3月19日 9:00~17:00 (16:30ゲート閉門)
- ※阿蘇山公園道路使用料が必要です。  
中型バス3,300円、大型バスは乗り換え必要。  
問い合わせ先:阿蘇山上ターミナル 0967-34-0411

- ◎阿蘇中岳火口からは有害な火山ガスが発生しています。ぜん息・気管支疾患・心臓疾患・体調不良の方は、火口見学をお断りしています。
- ◎火山活動の状況等により、安全確保のため立入規制を行います。あらかじめご了承ください。



### 【問い合わせ先】

阿蘇市観光協会 <http://www.asocity-kanko.jp/>

TEL 0967-34-1600 / FAX 0967-32-2733 〒869-2307 熊本県阿蘇市小里781

# 阿蘇の大自然の中の循環型社会を見学

12 つくる責任  
つかう責任



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

日本が世界に誇る自然と人間とが共生してきた阿蘇。価値ある自然を守り、そして阿蘇に暮らす人々との共生のために、阿蘇の人々は循環型都市を選択しました。「大阿蘇環境センター未来館」には燃えるごみをリサイクルする固形燃料(RDF)化施設や燃えないごみのリサイクル施設があり、また「蘇水館」では汚泥を資源として大地に返す取り組みをしています。阿蘇の環境の取り組みを理解し、資源の有効活用や地産地消について考える力を養います。

### ②学習内容

これからも持続可能な阿蘇の大自然と人々の暮らしを提案する、大阿蘇環境センター未来館。蘇水館を見学して、循環型都市の今後を考えていきます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

循環型社会を学習する。  
地球環境の未来を考える。

### ②事前学習

身近な環境問題を調べる(水の循環、リサイクル)。

### ③事後学習

自分たちのできる環境への取り組みを考え発表する。

### ④参考資料

未来館ホームページ  
<http://www.aso.ne.jp/~koiki>  
蘇水館ホームページ  
<http://www.aso.ne.jp/~koiki/so-suikan/>

## トピックス TOPICS

### ■大阿蘇環境センター未来館

大阿蘇環境センター未来館は、阿蘇市にあるごみ処理施設です。ここに阿蘇市及び周辺町村から出たごみを処理する2つの工場とごみやリサイクルのことが勉強できるリサイクルプラザがあります。



### ■大阿蘇環境センター蘇水館

大阿蘇環境センター蘇水館は、1日91kℓの処理能力を有し、浄化槽汚泥対応型膜分離高付加脱窒素処理方式を採用して万全の水質保全を行うとともに、余剰汚泥を堆肥化して造粒・袋詰めしたものを地域の方々に再利用していただく循環型システムを備えた施設です。

モデル  
コース

未来館(120分)⇨蘇水館(60分)

### 実施概要

- 受入期間/通年 ※土日休日及び年末年始除く
- 受入人数/50名程度(要相談)
- 実施場所/大阿蘇環境センター未来館、大阿蘇環境センター蘇水館
- 講師の派遣/可能

### 【問い合わせ先】

#### 大阿蘇環境センター未来館

TEL 0967-24-5353/FAX 0967-24-5120  
〒869-2236 熊本県阿蘇市跡ヶ瀬177番地

### 【問い合わせ先】

#### 大阿蘇環境センター蘇水館

TEL 0967-35-0746/FAX 0967-35-0750  
〒869-2232 熊本県阿蘇市赤水266番地

# 阿蘇の草原千年の歴史を学ぶ

6 安全な水とトイレ  
を世界中に



13 気候変動に  
具体的な対策を



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

日本が世界に誇る自然と人間とが共生してきた文化の象徴である阿蘇の草原、この価値ある自然を守り、そして再生していくことには大きな意義があります。阿蘇の草原環境の仕組みや成り立ち、草原がもたらす恩恵を学びます。草原を入り口として、自然との共生について理解を深めます。

### ②学習内容

- ◎展示や映像資料を鑑賞し、草原と人との関わりについて学ぼう。
- ◎草原のススキを使ったクラフト体験を通じて草の利用について学ぼう。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

千年に及ぶ草原と人との関わりと保全・再生を学ぶ。

### ②事前学習

- ◎阿蘇の自然を地元の人たちがどのように利用しているか調べる。
- ◎阿蘇の草原維持活動について調べる。

### ③事後学習

- ◎阿蘇の草原維持が難しくなってきた理由を考える。
- ◎草原が減ると、どのような影響があるか調べる。
- ◎自分が住んでいる地域の環境保全活動について調べる。人が関わっていることで維持されている自然を調べる。

### ④参考資料

草原再生プロジェクトホームページ  
阿蘇の草原ハンドブック

## トピックス TOPICS

### ■阿蘇の野焼き

毎年2～3月頃、草原に火をつけ、草原に残る枯れ草を焼いています。これを「野焼き」と言います。野焼きによって新しい草ができ、草刈り作業もしやすくなります。またこのことが草原に多くの生きものが暮らせる環境をつくっています。



野焼き支援ボランティア

### ●野焼き支援ボランティアの役割

1999年から始まった野焼き支援ボランティア活動では、『阿蘇への恩返し』を合言葉に、県内外から毎年多くの方が阿蘇の野焼きの支援に駆けつけています。地元以外のボランティアを取り入れた野焼き支援活動は阿蘇千年の草原の歴史の中でも初めてのことであり、地元からの期待も大きく、社会的にも大きな反響と評価を得ています。



草原学習館

## 実施概要

- 受入期間／ 通年 9:00～17:00
- 受入人数／ 15～40名 ※要相談
- 実施場所／ 阿蘇草原保全活動センター
- 料 金／ 展示見学+クラフト体験 (90分～120分) 2,200円(税込)



## 【問い合わせ先】

公益財団法人 阿蘇グリーントック <http://www.asogreentock.com/>

TEL 0967-32-3500 / FAX 0967-32-3355 〒869-2307 熊本県阿蘇市小里656-1阿蘇草原保全活動センター内

# 阿蘇の大自然の恵みで暮らす体験



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

雄大な阿蘇の自然の中、地元の人びととふれあいながら農村の生活を体験することで、環境保全に対する意識を高め、子どもたちの生きる力を育む。

### ②学習内容

阿蘇地域の一般家庭に宿泊し、軽い農作業・自然や文化を感じる体験、食事の準備や家族団らん、満天の星空を観察したりと、家族とともにゆったりとした時間を過ごします。自然豊かな阿蘇での普段の生活体験や地元の人たちとのふれあいが、子どもたちの中になかけがえのない思い出として刻まれ、人と自然との関係を考える機会を提供します。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

- ・農村宿泊を通して阿蘇の自然(火山、草原、湧き水など)がもたらす恵みを体感!
- ・恵みや時折襲う災害の中で、綿々と続いてきた阿蘇の人々の営みについて学ぶ。

### ②事前学習

- ◎阿蘇の地形や火山、草原、川、水源、動植物について調べる。
- ◎阿蘇の農産物を調べる。
- ◎火山と農業の関係を調べる。
- ◎受入家庭への自己紹介文を作成する。

### ③事後学習

- ◎国立公園や草原、世界ジオパーク、世界農業遺産について調べる。
- ◎阿蘇で暮らす人々が抱える課題や問題を洗い出し、それにどう対応しているか調べる。
- ◎自分たちの暮らす地域と同じような課題や問題がないか、阿蘇の取り組みが参考になるかを話し合う。

### ④参考資料

- ・阿蘇草原保全活動センターHP
- ・阿蘇火山博物館HP
- ・阿蘇ジオパークHP
- ・阿蘇地域世界農業遺産HP

## トピックス TOPICS

### ■阿蘇グリーンストック

グリーンストックでは、平成12年(2000年)より関東・関西の中学校・高校を中心に、ファームステイの受け入れを行ってきました。現代社会で希薄になっている『人との温かい交流』や『人との出会いの大切さ』『阿蘇の大自然の中での様々な体験』が貴重な思い出となるこの企画は、学校や旅行社の間でも大変好評です。

また、学校などの旅行後のアンケートでは、一番楽しかった思い出に「ファームステイ」を上げる子が大変多いということで、同じ学校が毎年訪れるなど、年々希望校が増えている状況

です。

財団では、平成29年(2017年)に「阿蘇地域農泊推進協議会」を設立し、受け入れ家庭や市町村などと連携しながら、阿蘇地域への農泊推進に向けて取り組んでいます。



## 実施概要

- 受入期間/ 通年
- 所要時間/ 1泊2日または2泊3日 ※滞在時間についてはご相談ください。
- 受入人数/ 1泊250人以内 2泊150人以内 ※ご相談ください。
- 実施場所/ 阿蘇市、南小国町、小国町、南阿蘇村、高森町
- 料 金/ 費用の詳細についてはお問い合わせください。



## 【問い合わせ先】

阿蘇地域農泊推進協議会(事務局)公益財団法人 阿蘇グリーンストック <http://www.asogreenstock.com/>  
TEL 0967-32-3500 / FAX 0967-32-3355 〒869-2307 熊本県阿蘇市小里656-1阿蘇草原保全活動センター内

## 本番の流れ(例)

- ・財団では大きく5地域で受入れを行っています。
- ・全体集合場所から各地域への移動距離は、遠い地域では車で40分程度かかります。
- ・1団体80名程度であれば1地域での受入れが可能ですが、1団体100名を越す場合は数地域へ別れる場合がほとんどです。以下では、最大250名程度の受入れの際の流れを示します。(一例)

### 1日目

- 16:00…入村式
- 16:30…各家庭へ(夕食づくり、入浴、団らん)

### 2日目

- 6:30…起床、朝食づくり、家業体験
- 10:30…各家庭にお別れ
- 11:00…退村式

## 阿蘇におけるファームステイの特徴

- 千年以上守られてきた草原の景観と暮らし
- 世界農業遺産、世界ジオパーク認定
- 最も自慢できるのは、受入家庭の皆さん!



## ファームステイに関するお願い

- (1) 一般のご家庭なので、病気や冠婚葬祭などで急きょ受け入れが出来なくなる場合があります。そのため直前の変更もありますのでご了承下さい。
- (2) 家業体験を選択された場合、ありのままの生活体験となりますので、各家庭での体験内容は実施日の時期・気候によって変化します(収穫できる作物があれば収穫体験、雨が降れば室内での体験になるなど)。体験内容を事前にお伝えすることはできかねますのでご了承ください。(すべての家庭が農家ではございません)



# 阿蘇の水と粉でそば打ちに挑戦



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

そばは縄文時代から栽培されていたと言われています。阿蘇山の東山麓に広がる阿蘇波野高原は、風味の良いそばの産地として有名です。奥深い伝統食文化である「そば」を作って実際に味わい、自然の恵について理解を深めます。

### ②学習内容

地元波野産のそば粉を使ったそば打ち体験に挑戦します。そば粉と水をこねて延ばして切る、シンプルだけど奥の深いこの体験に挑戦してみましょう。もちろん、自分で打ったそばを食べることができます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

そばが郷土食となった由来を学ぶ。

### ②事前学習

そばの生態を知る。

### ③事後学習

自分の地域の食文化と周辺環境について調べる。



### ④参考資料

農林水産省HP

## トピックス

TOPICS

### ■蕎麦の歴史

日本でソバの栽培が始まった時期はかなり古くまでさかのぼれる。日本史の中でも最も古い時代区分の縄文時代にたどり着くともいう。

高知県内で9000年以上前の遺跡からソバの花粉が見つかり、当時からソバが栽培されていたと考えられているのだ。さいたま市岩槻区でも3000年前の遺跡からソバの種子が見つかった。

「蕎麦」が初めて、歴史的文献に上ったのは、797年に完成した史書『続日本紀』においてである。奈良時代前期の女帝だった元正天皇(680~748)が出した

詔の中に、次のような「蕎麦」の記述がある。「今年の夏は雨がなく、田からとれるものがみのらず、よろしく天下の国司をして、百姓(おおみたら)を勧課し、晩禾(ばんか)、蕎麦及び小麦を植えしめ、たくわえおき、もって救荒に備えしむべし」日照り続きで稲の収穫が見込めない中、普通より遅く実る晩禾とよばれる稲や小麦とともに、栽培が推奨されたのが「蕎麦」だった。

ソバは、日照りや冷涼な気候にも強く、また栽培する土地もさほど選ばないため、凶作の時も収穫が見込める救荒作物として位置づけられたのだ。

■出典(JBpress、「中国4000年より深い『そば』の歴史9000年」、漆原次郎)  
<http://jbpress.ismedia.jp/articles/-/29463>

モデルコース

神楽苑(神楽鑑賞)⇒神楽苑にてそば打ち体験⇒エルパティオ牧場⇒大観峰

### 実施概要

- 受入期間/通年
- 受入人数/5名~30名(要相談)
- 受入時間/10:00~16:00(2時間程度)
- 実施場所/神楽苑
- 講師の派遣/要相談



[問い合わせ先]

神楽苑 <http://www.aso-kagura.com/index.html>

TEL 0967-24-2331/FAX 0967-24-2333

〒869-2801 熊本県阿蘇市波野小地野1602

# 阿蘇の果実作りを学ぶ



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

農業に触れることにより、子ども達が自らの進路を主体的に考え選択する能力や態度の育成、豊かな体験（作物の収穫）をとおして、成長の過程のその時その時に必要な体験を積み重ねることにより、子供達が人間として調和のとれた成長をとげ、心豊かな人間へと育てていくことができます。

このように、農業体験学習は新学習指導要領に重視されている心の教育を学びます。

### ②学習内容

時期により果実収穫が出来ませんが、果実が実るまでの農家の「愛情をかけて育てること」を体験を通して学んでいただきます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

- ・果実について学ぶ。
- ・食育
- ・日本の農業

### ②事前学習

- ・農産物の生産過程を学習
- ・農産物の流過程を学習
- ・農産物の海外輸出を学習

### ③事後学習

- ・住んでいる地域の阿蘇産農産物が販売されているかを確認

### ④参考資料

果実の国カップルズHP  
JA阿蘇HP

## トピックス TOPICS

70代になる1代目がいつも私たちスタッフに言っている言葉があります。それは、「果物の苗を人間に例えろ」という言葉。植物だって人間と同じで、暑かったり、寒かったり、時には病気になって弱っていったりもします。でも、植物は話せません。それに私たちが気づいてやらなければ、死んでしまうのです。きちんと果物たちに愛情をかけて接してあげれば、必ずおいしくなってくれると私たちは考えています。1代目から伝えられている、「果物たちへの愛情」。これはスタッフ全員に浸透し、それが結果として味になっているのだと思います。だから、私たちの育てた果物たちを、どうぞおいしく召し上がってあげてください。



モデルコース

収穫体験(50分)⇒農作業(120分)  
(人数により時間が変わります)

## 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／要相談
- 受入時間／9：00～17：00
- 実施場所／果実の国カップルズ
- 講師の派遣／有り

【問い合わせ先】

果実の国カップルズ

TEL 0967-34-0100 / FAX 0967-34-0100 〒869-2302 熊本県阿蘇市西町1003-3

# 阿蘇の山林学習と箸作り

12 つくる責任  
つかう責任



15 陸の豊かさも  
守ろう



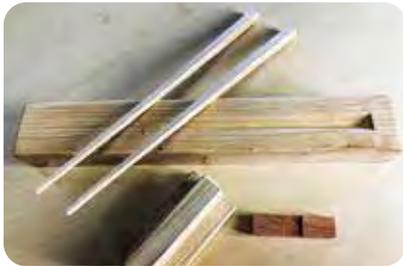
## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

阿蘇の成り立ちから、「自然」と「人」が共生するために何が必要なのかを考え、山林の役割や重要性を学び、環境貢献につながるよう自然の恵みと大切さ、無駄にしない心を培う。

### ②学習内容

- ・山林の役割や大切さの話。
- <エコ>
- ・使われなくなった木を材料に「My 箸&箸置き」を作る体験。
- \*基本、刃物は使いません。
- \*服が木を削った粉で汚れることがあります。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

山林の役割や大切さを学ぶ。

### ②事前学習

「木」で出来ている物(製品)、使っている物を考える。

### ③事後学習

自然と人とのかかわりなど、気が付いたことを考えたり話し合ったりする。

### ④参考資料

阿蘇ネイチャーランドにお問い合わせください。

## トピックス TOPICS



### 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／10名～40名
- 受入時間／
- 実施場所／屋外や小学校の体育館などの室内  
\*人数や他の種目の状況、天候によって変わります。
- 所要時間／120分
- 携行品／筆記具
- 料 金／4,400円／税込
- 備 考／ご希望はお早めにお知らせください。  
講師の方のスケジュール次第では、ご利用できない場合もございます。



### 【問い合わせ先】

阿蘇ネイチャーランド <http://asonatureland.com>  
TEL 0967-32-4196 〒869-2301 熊本県阿蘇市内牧1092-1

# 命の大切さを学ぶ“動物ふれあい王国”

12 つくる責任  
つかう責任



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

園内の7つのエリアで様々な動物たちとふれあえます。動植物の動きから「命の存在」や「同じ空気を吸っている地球の仲間」であることを自覚し、また希少動植物がどのような「メッセージ」を伝えようとしているかを理解します。また動植物たちとの語りを通して、「いのち」を「つなぐ」「育む」ことを学びます。

### ②学習内容

世界のいろんなクマにオヤツをあげたり、子グマとふれあったり、世界のイヌやネコとゆったりと遊んだり、その他にもたくさんの動物たちとのいろいろなふれあいが楽しめます。ふれあい施設では動物に詳しいスタッフが動物とのふれあいをサポートします。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

動植物にふれあいながら観察して生命の尊さを考える。

### ②事前学習

希少動植物を調べる。地球の環境問題を調べる。

### ③事後学習

身近な動植物を大切にする。自分ができる環境汚染防止を考える。



### ④参考資料

阿蘇カドリー・ドミニオンホームページ

## トピックス

TOPICS

### ■阿蘇カドリー・ドミニオン

阿蘇カドリー・ドミニオンは、大自然を活かした広大な敷地の中で、70種400頭羽以上の珍しく愛らしい動物たちを中心に「エンターテインメント」と「ふれあい」をテーマにした世界でも珍しい動物ワールドです。

阿蘇カドリー・ドミニオンには今、日本の山岳地帯に住むニホンツキノワグマや北海道にのみ生息するエゾヒグマなど、全4種類約130頭のクマたちが暮らしています。

また、園内各所ではアルパカやカピバラ、モルモットなどの様々な動物たちとのふれあいができ、体を動かしながら動物

たちの生態を理解できます。熊や犬、ニホンザル、鳥等が活躍する動物ショーでは、動物たちの持つ才能や特徴を最大限に発揮できる演目を行います。



モデル  
コース

動物ふれあい・園内見学(120分~180分)

### 実施概要

- 受入期間/通年 ※GWは除く
- 受入人数/要調整 ※ご相談ください
- 受入時間/9:30~17:00(冬期10:00~16:30)
- 実施場所/阿蘇カドリー・ドミニオン
- 講師の派遣/無し ※体験中係員はいます



【問い合わせ先】

阿蘇カドリー・ドミニオン

TEL 0967-34-2020/FAX 0967-34-0846 〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川2163

# アクティブに自然を満喫

4 質の高い教育を  
みんなに



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

学校では味わえないスポーツ体験を、阿蘇カルデラ内の大自然の中で実感することにより、自然を身近に感じて、環境保全の意識を高めます。個人から集団のスポーツ体験は、「意欲」「責任感」「達成感」「協調性」において、大きな学習効果を高めます。

### ②学習内容

阿蘇の自然を生かしたパラグライダー・マウンテンバイクなどの体験です。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

アウトドアスポーツを体験することで、判断力や考える力を培う。阿蘇の自然を感じて自然の在り方を再認識する。

### ②事前学習

安全に体験するための決め事を考える。

### ③事後学習

身近なところにある自然について考える。  
物事に取り組む姿勢について考える。  
SDGs17について調べる。



### ④参考資料

阿蘇ネイチャーランドにお問い合わせください。

## トピックス TOPICS



## 実施概要

- 受入期間／通年（種目によっては期間限定あり） ※熱気球=早朝のみ
- 受入可能人数／半日=40~最大160名、午前+午後=約300名  
（できる種目数によって異なる）

- 実施場所／阿蘇市内各所
- 講師の派遣／要ご相談

※準備物…基本=運動ができる服（長そで、長ズボン）と運動靴、軍手（天候状態や体験によっては汚れる場合がございます）飲み物、\*種目によっては他に必要なものあり



## 【問い合わせ先】

阿蘇ネイチャーランド <http://asonatureland.com>

TEL 0967-32-4196 〒869-2301 熊本県阿蘇市内牧1092-1

## 基本・体験種目 ※全て雨天中止

### パラグライダー

飛行体験は小高い丘からフワリ空中散歩。地上練習～単独飛行（高度20m～30m）まで。初めての方でも楽しむことができます。



- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少10名～最大20名
- 制限/雨天及び風速5m/s以上の場合中止 体重制限あり
- 料金/4,950円/税込 体験120分

### スポーツカイト&ディスクゴルフ

#### ・スポーツカイト

風を見極めスポーツカイトを操って風と遊ぶ。和風のように風まかせではなく、2本のラインを自由自在に操って上下左右、回転、いろいろな飛ばし方のできる体験です。アクロバット飛行や編隊飛行など、簡単でしかも奥が深いスポーツです。



#### ・ディスクゴルフ

ルールはゴルフとほとんど同じ!自然の中に設置された、ゴルフのカップに相当するバスケットにフライングディスクを投げこんでいき、何回でバスケットに入れることができたかスコアを競うスポーツです。



- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少15名～最大30名
- 制限/雨天中止、風速2m以下風速6m以上はディスクゴルフのみ
- 料金/4,400円/税込 体験120分

#### 《雨天時振り替えアイテム》

##### ボルダリング&スラックライン

- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少10名～最大30名
- 制限/爪は切っておいてください
- 料金/4,400円/税込 体験120分

##### チームビルディングゲーム

- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少20名～最大40名
- 制限/他施設利用の為、場合によっては対応できないこともございますので、あらかじめご相談ください。
- 料金/4,400円/税込 体験120分

##### アルティメット

- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少15名～最大40名
- 制限/他施設利用の為、場合によっては対応できないこともございますので、あらかじめご相談ください。
- 料金/4,400円/税込 体験120分

### マウンテンバイク体験

大自然の中を駆け抜けることありますか?阿蘇の大自然の中を駆け抜けるマウンテンバイク!!カルデラの爽やかな香りや風の音…大自然と会話しながらのサイクリングは最高ですよ!



- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少10名～最大40名
- 制限/雨天中止 体重制限あり
- 料金/4,400円/税込 体験120分

### アルティメット体験

フライングディスクを使ったバスケットボールとアメリカンフットボールを合わせた様な競技です。7人ずつ敵、味方に分かれて一枚のディスクを投げ、パスをつないでエンドゾーン内で味方のパスをキャッチすれば得点です。芝生のグラウンドで仲間とわいわい楽しく走り回って気分は爽快!

- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少20名～最大40名
- 制限/雨天中止
- 料金/4,400円/税込 体験120分



### ランブリング

大自然が創り出した世界最大級の阿蘇カルデラ大地。その北側に位置する大観峰展望所までの山歩き。森の中での森林浴や、森林を抜け開けた場所から望む絶景…。五感をフルに活用して非日常を体験しよう!!

- 受入期間/4月上旬～11月中旬
- 受入可能人数/最少10名～最大45名
- 制限/雨天中止
- 料金/4,400円/税込 体験120分
- 準備物/飲み物、リュック、軍手



### ロゲイニング

数人のグループで阿蘇五岳やカルデラが見渡せるような自然の丘などを地図とコンパスをたよりに制限時間内にチェックポイントをまわり、得られた得点を競う野外スポーツです。

- 受入期間/通年
- 受入可能人数/最少15名～最大80名
- 制限/雨天中止
- 料金/4,400円/税込 体験120分



### 熱気球体験(早朝)

ロープでつながれた「係留体験」です。高さは約20～40mまで上昇して、阿蘇のカルデラを一望できます。

- 受入期間/通年 ※早朝のみ(日の出～)
- 受入可能人数/20～90名(熱気球2機の場合 最大90名)
- \*最大人数は時間次第(季節でも変動)…要相談
- 制限/雨天・風速3m以上中止
- 料金/2,500円/税込(2024年現在)



※参加人数や条件、提携施設、講師の状況によってご利用が可能か決まります。

※種目選択時は、できるだけお早目にご相談をお願い致します。(準備が間に合わなくなることがございます) ※体験場所は異なる場合がございます。

# 九州最大のスキー場でスキー学習

4 質の高い教育を  
みんなに



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

九重飯田高原の標高1300mにあるスキー場で、学校では出来ないスキーを体験して、スキーの楽しさを学ぶとともに、集中力を養います。



## スキースクール紹介

### ■九重プロスキースクール

九重プロスキースクールは九州で唯一のSIA公認校です。楽しいレッスンをしております。

#### スキー場概要

ゲレンデ総面積	24ha
ゲレンデ標高差	180m (トップ：1330m／ベース：1150m)
最大斜度	25度 (コース：第2ゲレンデ)
最長滑走距離	1600m (ルート：第3→第1)
斜面構成	初級：50% 中級：30% 上級：20%
人工降雪機	あり



#### リフト

リフト名	種類	レベル			スノーボード可否	距離
		初級	中級	上級		
第1	トリプル	○	—	—	○	700m
第2	ペア	—	○	○	○	400m
第3	ペア	—	○	○	○	600m
E	歩く歩道	○	—	—	○	100m

【問い合わせ先】

九重森林公園スキー場

TEL 0973-79-2200 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪612-1 <http://www.kujiyuski.co.jp/index.htm>



# 雄大な阿蘇の草原で乗馬体験

12 つくる責任  
つかう責任



15 陸の豊かさも  
守ろう



## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

馬は、仲間と友好的に協力しあう社会的な動物です。乗馬を楽しむには、馬の性質や習慣を理解して、愛情を持って接することが大切です。エルパティオの優しい馬たちとゆっくりとした時間の中で思い出を作り、馬たちとの語らいを通じて、「いのちを「つなぐ」「育む」ことを学びます。

### ②学習内容

実際に草原を牧場のカウガール・カウボーイが先導し、600メートル程度のコースを乗馬します。(引き馬ではありません)。スケール感あふれるロケーションでの爽快な乗馬体験はもちろん、おいしい水と空気、地元産の信頼の食材を使用した料理などを楽しむことができます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

馬に触れ合いながら生命の尊さを考える。  
草原の再生を考える。

### ②事前学習

安全に体験する為の決め事を知る。  
草原を調べる。

### ③事後学習

身近な動物を大切にする。  
草原再生の取り組みを調べる。

### ④参考資料

エル・パティオ牧場ホームページ

## トピックス TOPICS

### ■エル・パティオ牧場

阿蘇外輪の30万坪超の敷地には、約40頭の馬がいます。毎年多くの学校で体験学習を行い、好評を得ています。

この体験学習では、実際に馬とふれあうことで人と馬のコミュニケーションを通して、馬、自然について学びます。また、雄大な敷地での乗馬は「癒し」効果もあり、阿蘇の大自然と相まって、生徒様には感動と感激の時間を過ごすことができます。なお、スタッフが万全を期して安全対策を行っておりますので、ご安心して学習していただけるプログラムになっています。(雨天時の乗馬には、数に限りがございますが雨合羽をご用意しています)



モデル  
コース

乗馬体験、餌やり、生態学習等(60分～)  
(人数により時間が変わります)

### 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／20～120名
- 受入時間／9:00～16:30
- 実施場所／エル・パティオ牧場
- 講師の派遣／可能



### 【問い合わせ先】

エル・パティオ牧場 <https://www.frontierhorses.com/>

TEL 0967-22-3861 / FAX 0967-22-3171 〒869-2602 熊本県阿蘇市一の宮町三野2305-1やまなみハイウェイ沿い

# 神楽の神秘と集落による伝承に触れる

## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

神楽は古事記に記されている「天の岩戸の神話」が起源といわれ、日本中のお宮の祭りには御神前に神楽を奏し神を招いています。神楽団体は減少しつつも地域で受け継がれ文化が守られています。迫力ある神楽を実際に見ることで、日本古来の文化を継承する大切さ、集落の熱意を学ぶことができます。

### ②学習内容

中江岩戸神楽は、阿蘇市波野中江地区に200年以上伝承されてきた神楽で、国選択無形民俗文化財に指定されています。舞は、宮神楽や里神楽、また宮雅楽や日本の久米舞などを織り交ぜ、「五方礼始」に始まり「大神」で終わる三十三座で構成されています。中江地区では人口が減る中、子ども神楽に注力され、小・中学校のクラブ活動として練習に励んでいます。同世代の力強い舞は印象に残ることでしょう。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

日本の伝統文化に触れる。  
地元の伝統文化を守る児童生徒と触れあう。

### ②事前学習

神楽の歴史・種類を調べる。

### ③事後学習

自分が住む地域の伝統文化にふれ積極的に参加する。

### ④参考資料

国指定文化財等データベース  
文化遺産オンライン



## トピックス TOPICS

■中江岩戸神楽保存会の定期公演は、毎年、4月から11月(10月除く)までの第1日曜日に、中江神楽殿で開催されている公演です。毎回三十三座のうち四座ほどの舞を披露します。  
公演時間 13時~16時  
観覧料 無料  
※定期公演以外の日での公演依頼については相談可能です。但し有料になります。



## 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／要相談
- 所要時間／180分以内
- 実施場所／中江神楽殿
- 講師の派遣／可能

【問い合わせ先】

阿蘇市経済部観光課

TEL 0967-22-3174 熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1

【問い合わせ先】

中江岩戸神楽保存会

TEL 090-2395-5317 (佐藤) 熊本県阿蘇市波野大字中江2606

# 豪族・阿蘇氏の歴史と人々の生活

## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

古代より肥後国一の宮阿蘇神社の大宮司職をつとめた阿蘇氏。系譜の明らかな旧家として知られ、現在の当主は92代を数えます。大和朝廷の支配下では国造(くにのみやつこ)、また律令制時代には郡司の伝統を持ち、中世に武家化しましたが、江戸時代以降は神主家として今に至っています。阿蘇神社を訪れ、豪族阿蘇氏の歴史に触れ、地方豪族と阿蘇に住む人々の文化を学びます。

### ②学習内容

紀元前に創建されたと伝わる阿蘇神社を訪ねて、阿蘇氏と阿蘇神社の関わりと、豪族阿蘇氏の没落と再起の波乱の歴史を学びます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

阿蘇氏と阿蘇神社を学習する。  
肥後豪族の隆盛を学習する。



### ②事前学習

ホームページや資料集などで阿蘇氏と阿蘇神社を調べる。

### ③事後学習

住んでいる地域にいた豪族を調べる。

### ④参考資料

阿蘇市観光協会ホームページ

## トピックス TOPICS

### ■阿蘇神社

古より肥後一の宮と称されてきた由緒ある古社で、阿蘇開拓の祖神健甞龍命(たけいわたつのみこと)をはじめ12神を祀っています。また県内外に500社もの分社があり、農耕神として信仰の厚さをうかがわせます。現在の社殿は天保6年(1835年)より16年かけて熊本藩によって再建されたものですが、とくに二層屋根で見事な彫刻を施された楼門は(日本三大楼門)有名で、他の社殿とともに平成19年に国の重要文化財に指定されています。

### ■国造神社(こくぞうじんじゃ)

本宮の阿蘇神社より5キロメートル北にあるため「北宮」とも呼ばれ、阿蘇神社の主祭神健甞龍命(たけいわたつのみこと)の御子神である速瓶王命(はやみかたまのみこと)をはじめ4神を祀っています。社殿は寛文12年(1672年)、熊本藩主細川綱利によって造営されたと伝えられ、精巧な彫刻が施されています。また、境内には祭神のお手植えと伝えられ、平成3年の台風で倒れた樹齢2000年といわれる「手野スギ」が保存されています。

### モデルコース

阿蘇神社⇒門前町水墓巡り⇒国造神社

### 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／全クラス可能
- 受入時間／制限なし(入園時間)
- 実施場所／阿蘇神社
- 講師の派遣／ガイド要請可 or ガイド対応可



### 【問い合わせ先】

一の宮インフォメーションセンター

TEL 0967-22-8181 / FAX 0967-22-8182 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地1934-1

# 世界有数のカルデラで満喫できる阿蘇の体験学習オールガイド



NO	テーマ	体験プログラム名称	内容	1人当たりの料金 (税込)	受入可能 人数	受入 期間	問い合わせ先 市外局番0967
1	環境エコ	ミュージアムツアー	博物館で阿蘇の概要を学びます	高校生1,200円 中学生1,100円 小学生 700円	200 (要相談)	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
2	環境エコ	火山と共存する 阿蘇もんから学ぶ防災	博物館で防災・減災について考えます。	高校生1,400円 中学生1,200円 小学生 900円	200 (要相談) ※入館料込	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
3	環境エコ	火山と共存する 阿蘇もんから学ぶ SDGs	人と草原と生態系の関わりを学び	高校生1,700円 中学生1,500円 小学生1,300円	200 (要相談) ※入館料込	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
4	環境エコ	火山と共存する 阿蘇もんから学ぶ水の探求	熊本・阿蘇の恵「水」。熊本の宝である地下水の大切さ、後世に確実に守り伝えるべく取り組みや水循環の重要性について考えます	高校生1,700円 中学生1,500円 小学生1,300円	200 (要相談) ※入館料込	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
5	環境エコ	草千里フィールドワーク	人が創った草原から地球環境の過去と未来を考える	高校生1,500円 中学生1,400円 小学生1,200円	200 (要相談)	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
6	環境エコ	中岳火口フィールドワーク	観光防災から自然と共生する工夫について考えます。	高校生1,900円 中学生1,800円 小学生1,600円	200 (要相談)	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
7	環境エコ	杵島岳フィールドワーク	自然と共生できるライフスタイルについて考えます。	高校生1,900円 中学生1,800円 小学生1,600円	200 (要相談)	通年	阿蘇火山博物館 34-2111
8	生活文化	竹トンボ作り体験	今となっては見る機会も少なくなった竹とんぼを作ります。	1人2,200円	15~20	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
9	生活文化	箸作り体験	使われなかった木を材料に「My 箸」を作る体験	1人2,200円	15~20	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
10	生活文化	スキのほうき作り体験	阿蘇の草原のスキを使ったクラフト体験をしませんか。スキのミニほうき作りをします。	1人2,200円	15~要相談	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
11	生活文化	とうきび人形作り体験	地元産のとうきびの皮を使って人形を作ります。(とうきび人形は持ち帰り可)	1人2,200円	10~15要相談	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
12	生活文化	スキのふくろう作り体験	身近にある素材「スキ」でかわいいフクロウを作ります。	1人2,200円	15~要相談	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
13	スポーツ	教育旅行コース 乗馬体験・餌やり・ふれあい	実際に馬とふれあっていたり人と馬のコミュニケーションを通して、馬、自然について学んでいただけます。	1人2,750円	20~100	通年	エル・パティオ牧場 22-3861
14	スポーツ	ミニアドベンチャーコース 乗馬体験	実際に馬とふれあっていたり人と馬のコミュニケーションを通して、馬、自然について学んでいただけます。	1人2,750円	20~100	通年	エル・パティオ牧場 22-3861
15	生活文化	野焼き体験	日本一の大きさを誇る阿蘇の草原。阿蘇千年の草原を守る野焼きを見学します。	要相談	10~要相談	春	町古閑牧野組合 090-8664-2613
16	スポーツ	散策・トレッキング体験	牧野の有効活用を目指し、牧野内でのアクティビティやここでしか体感できない感動を皆様にご案内します。	1人2,500円	10~要相談	通年	町古閑牧野組合 090-8664-2613
17	生活文化	猿とのふれあい体験	ちよびり豚ずかしがり屋のお猿さん「まる君」失敗しても諦めないまる君とふれあいませんか。	1人1,000円	30~要相談	通年	オフィスえんた 32-2388
18	生活文化	とうきび人形作り	地元産のとうきびの皮を使って人形を作ります。(とうきび人形は持ち帰り可)	1人1,500円	10	通年	いちこおばちゃん 35-4755
19	生活文化	果木手入れ作業体験	摘果や袋掛けなど多くの農作業をしないと、美味しい果物は出来ません。その作業を体験します。	1人1,000円	20~40	通年	果実の国カップルズ 34-0100
20	生活文化	いちご狩り体験	美味しいいちご狩りを体験します。	小学生 1,200円~1,500円 中学生以上 1,500円~2,000円	20~40	冬~春	果実の国カップルズ 34-0100
21	生活文化	ぶどう狩り体験	美味しいぶどう狩りを体験します。	小学生以上1,500円 (食べ放題ではありません)	20~40 要相談	夏~秋	果実の国カップルズ 34-0100
22	生活文化	りんご狩り体験	美味しいりんご狩りを体験します。	小学生以上1,500円 (食べ放題ではありません)	20~40	夏~冬	果実の国カップルズ 34-0100
23	生活文化	バームクーヘン作り	生地を繰り返しかけて、回して、焼いて。どんどん丸く大きくなっていくバームクーヘンは、出来る様子を見ているのも楽しいですね。(バームクーヘン試食)	1人2,200円	15~20	通年	(公財)阿蘇グリーンストック 32-3500
24	生活文化	そば打ち体験	地元波野産のそば粉を使ったそば打ち体験に挑戦します。そば粉と水をこねて延ばして切るシンプルだけど奥の深いこの体験に挑戦します。(試食あり)	企画料+指導料 1人2,500円	5~30	通年	神楽苑 24-2331
25	伝統文化	波野中江岩戸神楽	国選択無形民俗文化財。4月~11月の第一日曜日に中江神楽殿にて定期公演の観覧。	定期公演は観覧無料 ※講演依頼の相談可、 1団体15万円	320	4月~11月 (10月を除く)	阿蘇市経済部観光課 22-3174

# 阿蘇市研修スポット

凡例

営=営業時間

休=休業日

P=駐車場

交=交通アクセス

料=料金

問=問合せ

## 1 中岳火口見学

### 生きている地球を実感

阿蘇五岳のなかで、現在も活発に火山活動を続ける中岳。7つの火口からなり、周囲4km、深さ150mにもおよぶダイナミックな景観が魅力です。活動中の第1火口からは、ゴーゴーと音がし、激しく噴煙をあげる様子は、まさに、生きている地球が実感できます。



※火山ガスの状況によっては、見学できない場合があります。  
※呼吸器疾患・心臓疾患がある方は見学出来ません。

## 2 阿蘇神社

### 紀元前からの由緒ある神社

2000年以上の歴史を持つと伝えられる阿蘇神社。阿蘇の開拓祖、健甕龍命(たけいわたつのみこと)をはじめ十二神をまつる由緒ある神社。戦前までは県内唯一の官幣大社でした。末社は全国500社を超えています。全国的にも珍しい横参道で、境内には願いごとを叶えてくれる「願かけの石」や縁結びにご利益がある「高砂の松」などがあり、楼門は日本三大楼門のひとつに数えられています。さらに一の神殿・二の神殿・三の神殿・楼門・神幸門・還御門の6棟は国の重要文化財に指定されています。



P100台  
交産交バス阿蘇神社前  
問阿蘇神社  
☎0967-22-0064

## 3 国造神社

### 緑に囲まれた由緒ある神社

健甕龍命の第1子、速瓶玉命(はやみかたまのみこと)をはじめ四神をまつる由緒ある神社です。阿蘇神社を本宮として北に坐すため、北宮とも呼ばれます。境内には、速瓶玉命お手植えと伝えられる「手野の大杉」の樹齢2000余年の杉の幹が今なお残っています。台風により被害を受け、国天然記念物の指定は解除されましたが、国造神社の由緒を語る杉として大事に保存されています。年間を通じて歴史ある祭事が行われ、国指定重要無形民俗文化財の一つに五穀豊穡を願う「御田祭り」があります。



P15台  
交JR 宮地駅からタクシー17分  
問阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

## 4 大観峰

### 阿蘇の山々を一望

内牧温泉の北東方にある外輪山の最高峰にあたる場所で標高は936m。阿蘇五岳を一度に望む絶好のビュースポットです。かつて遠見ヶ鼻と呼ばれていましたが、この地を訪れた水俣出身のジャーナリスト・徳富繁峰が大観峰と名づけました。ここから望む阿蘇五岳やくじゅう連山はすばらしく、雲海がたちこめた際の眺めは最高。展望台の眼下には阿蘇の街並みが広がり、ここから見る阿蘇五岳はお釈迦様の寝姿に見えることから「涅槃像」と呼ばれています。また、天体観測のスポットでもあります。



P150台  
営売店8:00~7:00  
休無休  
交産交バス大観峰入口、産交バス大観峰(土・日・祝のみ)  
問阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

## 5 中通古墳群

### 古代のロマンに触れる

阿蘇市一の宮町の水田地帯である中通地区には、5~6世紀に築造された大小さまざまな古墳が点在しています。車塚、鞍掛塚など8基の円墳と、長目塚など2基の前方後円墳からなる阿蘇君一族の古墳であると推定されています。県下最大の前方後円墳をはじめ、10基の古墳群は県指定文化財で、東岳川をはさんで東部群と西部群に分けられます。中通古墳群の東に位置する国造神社の南側には迎平、平井、手野古墳群があり、この地域が古くから阿蘇谷の中心として発展していたことがわかります。



P特に最寄の駐車場はありません。  
交産交バス阿蘇中央高校・阿蘇清峰校舎前  
問阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

## 6 阿蘇山西巖殿寺

<http://www.saigandenji.com/>

### 阿蘇信仰ゆかりの古刹

天竺から来朝していた最栄読師という僧侶が阿蘇山上へと向かい、霊木に心を込めて掘った十一面観世音菩薩を火口の西の洞窟(巖殿)に安置し、日々の修行に励みました。その後、最栄読師の周りには自然と修行者が集まるようになり、西の巖殿(いわどの)を中心に、数多くの坊舎(寺院)や庵(支坊)結ばれました。阿蘇山上の寺院群は戦国時代の戦火に焼失、その後加藤清正により再興されました。毎年4月13日の「阿蘇山観音まつり」では、火渡りや湯立てなどの荒行を見ることが出来ます。



P15台  
交産交バス阿蘇駅前・JR 阿蘇駅徒歩5分  
問西巖殿寺  
☎0967-34-0928

# 阿蘇市研修スポット

## 7 阿蘇火山博物館

<http://www.asomuse.jp/>

### 博物館で阿蘇の探究と体験

標高1100m、阿蘇草千里にある博物館。「阿蘇カルデラ」の成り立ちや、阿蘇の歴史から文化について学習できます。特に、中岳火口壁に設置されたカメラが捉える火口内の映像を展示したプロジェクションマッピングでは活火山であることを実感させてくれます。また、周辺のフィールドを活用したガイドツアー、防災やSDGs等のテーマによる教育旅行プログラムの受け入れを実施しています。



☎9:00~17:00 最終入館16:30  
料 大人1,100円、こども550円  
修学旅行高校生880円  
中学生770円、小学生440円  
休 無休  
☎産交バス草千里阿蘇火山博物館前  
📍阿蘇火山博物館 ☎0967-34-2111

## 8 草千里ヶ浜

### 牧歌的な阿蘇の原風景

噴煙を上げる中岳を望み、絶好のロケーションを誇る草千里。浅い皿形の大草原で烏帽子岳の北麓にひろがり、中央の大きな池や放牧された馬など、どこか牧歌的な風景に多くの観光客がドライブ途中に立ち寄り、のんびりと散策しています。緑鮮やかな夏、白銀の幻想的な冬と四季の彩りもさることながら、乗馬や散策と一年を通じて多くの人達に親しまれています。阿蘇の代表的な風景の一つでもあり、多くの歌人によってその広大な風景が歌われてきています。



☎駐車場24時間営業  
料 (駐車場) 普通車500円、  
二輪車200円、バス2,000円  
休 駐車場無休  
☎産交バス草千里阿蘇火山博物館前  
📍阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

## 9 仙酔峡

### 仙人が酔うほどの美しさ

仙酔峡は中岳と高岳の北麓にあり、中岳火口、外輪山、くじゅう連山まで望むロケーションに位置しています。阿蘇山が爆発したときの溶岩流が造り出した峡谷だといわれ、「あまりの花の美しさに仙人も酔う」ことからその名が付いたとされています。溶岩むきだしに谷に自生する約五万本のミヤマキリシマが花を咲かせる5月はすばらしく、その季節には多くの人々が訪れています。陽光に満たされた青い空に、緑あふれる峡谷を埋め尽くす咲き乱れたピンクの花が作り出すコントラストは見事です。



📍150台  
☎JR 宮地駅からタクシー  
📍阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

## 10 阿蘇草原保全活動センター

### 阿蘇草原について学ぼう

草原学習館の展示スペースには、阿蘇の立体地形図やあか牛のフィギュア、野焼きや草の利用といった人々の営みの解説、草原で見られる動植物などの自然情報、草原を守るための取り組み紹介など、さまざまな草原に関する展示物があり、見学しながら学ぶことができます。展示見学は、どなたでもいつでも自由にご利用いただけます。また、ご希望に応じて、スタッフによる館内ミニツアー(展示案内)もできます。



☎9:00~17:00  
料 無料  
📍105台バス4台  
休 無し(年末年始を除く)  
☎はな阿蘇美入口  
📍阿蘇草原保全活動センター  
☎0967-32-0100

## 11 道の駅波野・神楽苑

### 特産そば打ち体験

波野神楽のインフォメーションセンターとして、国道57号沿いに建設されました。神楽のステージ施設を有し10月には神楽フェスティバルが開催されます。レストランでは波野産の風味豊かなそばを使ったメニューも豊富に用意され、一年を通じてそばを楽しめます。施設内ではそば打ち体験ができ、特産品販売所では採れたての高原野菜や季節の山菜などが産直価格で販売されています。



☎8:00~18:00(神楽苑)  
料 そば打ち体験 有料  
休 無休  
☎産交バス神楽苑前  
📍神楽苑  
☎0967-24-2331

## 12 二重峠の石畳・的の御茶屋跡

### 歴史を感じる草原の峠道

二重峠は加藤清正公が作った街道で、肥後と豊後を結ぶ豊後街道の一部です。石畳とした部分が今も残っており、1.6キロメートルにわたり幅約3メートルの石畳が敷き詰められています。江戸時代には細川氏の参勤交代に使われていました。阿蘇市には、この豊後街道の跡があちこちに残っています。その中の一つが、県道339号(通称ミルクロード)の二重峠から阿蘇谷に下る「二重峠の石畳」。現存する石畳としては国内最長クラスを誇るもの。気軽なハイキングにはピッタリのコースです。



📍3台  
☎JR 阿蘇駅からタクシー  
📍阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

凡例

Ⓔ=営業時間

Ⓛ=休業日

Ⓟ=駐車場

Ⓧ=交通アクセス

Ⓢ=料金

Ⓩ=問合せ

### 13 エル・パティオ牧場

<http://epr-r.com/index.html>

#### 大自然の中でウエスタン気分

阿蘇五岳、くじゅう連山を望む雄大な風景の中で、初心者でも引き手なしで乗馬が楽しめます。見渡す限りの大草原、周囲4km、360度の大パノラマをステージに、引き馬では味わえない一体感と乗馬の快適さを思いっきり楽しむことができます。スケール感あふれるロケーションでの爽快な乗馬体験はもちろん、おいしい水と空気、地元産の自然の恵みを使用した料理など、存分にカウボーイ、カウガール気分を味わえます。夜には、満天の星空を眺めることができ、疲れた心と体を癒してくれることでしょう。



Ⓔ9:00~17:00(最終受付16:30)  
料2,750円~22,000円  
コースにより異なります。  
休無休  
ⓍJR 宮地駅からタクシー  
Ⓧエルパティオ牧場  
☎0967-22-3861  
HP <https://www.frontierhorses.com/>

### 14 モーモー・ファーム竹原牧場

<http://www.aso.ne.jp/~momo/index.htm>

#### 動物とふれあいながら牧場体験

阿蘇五岳を望む広大な敷地内で、動物と親しめる体験型の酪農牧場です。牛の乳搾りや仔牛への授乳(要予約)、ポニー乗馬やバター作りなどが体験できます。また、犬やヤギ・ウサギなどの小動物ともふれあうことができ、エサやりなどもできます。エサの販売は11:00~で数に限りがあるのでお早目に。体験は時間が決まっているので事前にホームページで確認をお願いいたします。併設する「レストランまきば」では、阿蘇のあか牛料理や地元伝統の味を提供しています。



Ⓔ9:30~17:00  
11月から3月は16:30まで  
料無料  
体験料金500円~(11月~3月は要予約)  
休火曜・第2・第4水曜日  
ⓍJR いこいの村駅から徒歩10分  
Ⓧ竹原牧場  
☎0967-34-1000

### 15 波野高原

#### 高原に広がる草原で楽しむ

阿蘇外輪山東部に広がる高原で、丘陵が広がっています。スズランの自生地があることでも有名です。九州での自生は稀で、スズランの南限地といわれています。見頃になると可憐な白い花が高原一帯を覆い、甘い香りに包まれます。また、波野高原はスズラン公園(くまもと緑の百景の一つで、熊本県自然環境保全地域となっている)として整備され、トイレや売店も完備されています。草原の中では、高冷地野菜が栽培され、秋はそば畑やスキの銀色の波が見所になります。



Ⓟ50台  
ⓍJR 波野駅からタクシー  
Ⓧ阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

### 16 かぶと岩展望所

#### 阿蘇の絶景を一望

県道339号北外輪山・大津線、通称ミルクロードを菊池・阿蘇スカイライン方面に走り、大観峰を間近に見えるころ、「かぶと岩展望所」が見えてきます。遊歩道を進んで行くと阿蘇五岳、阿蘇外輪山、カルデラを一望できる素晴らしい眺めが広がっています。無料駐車場に売店やカフェもあり、ドライブの途中や小休憩に利用されています。また売店の横には24時間利用できるトイレもあるので、早朝の雲海観察にも適しています。



Ⓟ40台  
ⓍJR 宮地駅からタクシー  
Ⓧ阿蘇市観光協会  
☎0967-34-1600

### 17 阿蘇カドリー・ドミニオン

阿蘇カドリー・ドミニオンは阿蘇山の麓に位置し、西日本で唯一こぐまのふれあいができる動物園。日本はもちろん、世界中のクマをはじめ、アルパカやカピバラ、モルモット、ペンギンなど、様々な動物たちとのふれあいやおやつやりなどの体験ができます。また、かわいい動物たちによるショーを毎日開催しており、阿蘇の大自然の中で、一日を通して動物たちと楽しい時間を過ごしていただけます。



Ⓔ夏期(3月中旬~10月中旬)9:30~17:00(特別営業日は17:30まで) 冬期(10月中旬~3月中旬)10:00~16:30  
Ⓛ12・1・2月の毎週水曜日(ただし、冬休み期間及び祝日は除く)  
料2,600円(高校生以上)、1,400円(小・中学生)、800円(3歳以上) 団体(15人以上):2,300円(高校生以上)、1,200円(小・中学生)、700円(3歳以上)  
※別途修学旅行料金あり Ⓟ普通車1,200台 Ⓧ産交バス カドリー・ドミニオン前 Ⓧ阿蘇カドリー・ドミニオン ☎0967-34-2020

研修スポット

# 阿蘇市研修スポット

凡例

☎=営業時間

☎=休業日

P=駐車場

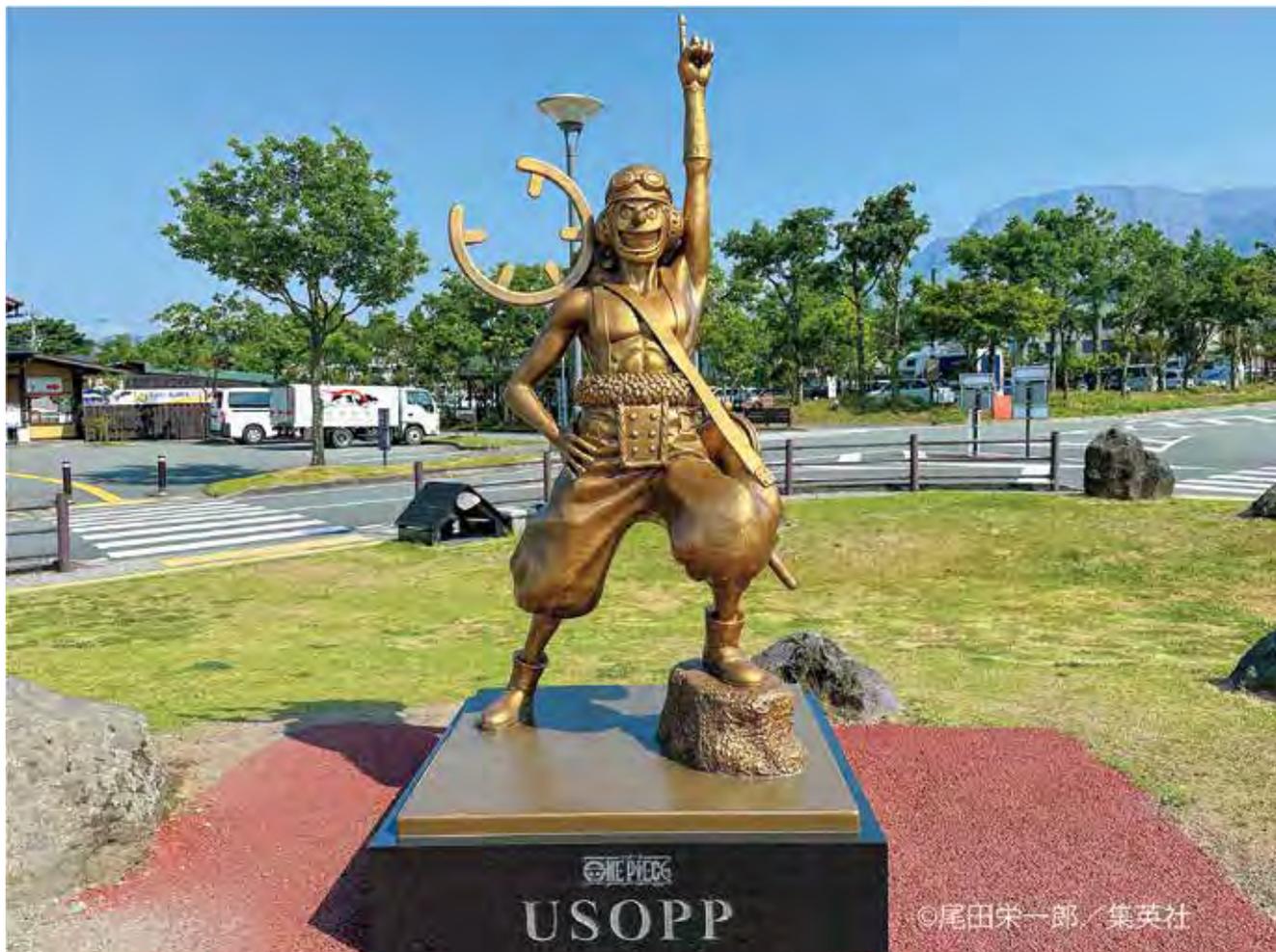
☎=交通アクセス

📄=料金

☎=問合せ

## 18 ウソップ像・道の駅阿蘇

熊本県出身の漫画家・尾田栄一郎氏が描く人気漫画『ONE PIECE』と熊本県が連携したONE PIECE熊本復興プロジェクト〈麦わらの一味「ヒノ国」復興編〉の一環として、阿蘇駅前ロータリーにウソップ像が設置されました。



©尾田栄一郎/集英社

### ウソップが阿蘇市に駆け付ける！

阿蘇の外輪山や五岳は、熊本地震によって山肌が約300箇所崩落しました。中には、阿蘇の広大な草原を維持するための「野焼き」ができなくなった箇所があり、天然記念物の「米塚」にも亀裂が入りました。これらの山々は人の手による復旧が難しく、自ら蘇る力を信じるほかありません。

住民の誇りである阿蘇の大草原が大きく傷んだ阿蘇市には、「狙撃手」のウソップが駆け付けます。緑（自然）の力を操る道具で、草原の再生を手助けし、阿蘇の住民の誇りと笑顔を取り戻します。

### ONE PIECE 熊本復興プロジェクト 麦わらの一味「ヒノ国」復興編



熊本こと「ヒノ国」に上陸した麦わらの一味は、熊本地震の被害が広範囲に及び、今なお、住民が苦しんでいることを知ります。そこで、船長ルフィが、一味の仲間たちに被災地の復興の手助けを指示。

仲間たちは、それぞれの特技で被災地の困り事を解決し、復興へのエールを送るルフィのもとでの再会を誓います。



☎ 9:00～18:00

☎ 年中無休

P 普通車149台 大型15台

☎ 道の駅阿蘇

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1440-1

☎ 0967-35-5088

HP <https://www.aso-denku.jp>

## 19 阿蘇神社 門前町 水基巡り

門前町界隈を散策すると、どこかなつかしい風景と情緒に出会うことができます。班別研修で散策できるように道幅も広く、阿蘇の風をこちよく受けながらゆっくりしてはどうでしょうか？

### ■水基とは…

水が出る基（もと）。水飲み場。

一の宮町の人々は古くから湧き水に恵まれその豊かな水を生活用水、飲用水として利用してきました。

現在、この清冽な水を多くの人に飲んでもらおうと、十数年前から木や石造りの水基を36ヶ所設置し、道行く人々にふるまっています。

また、そのほとんどが阿蘇神社参道近くの仲町通りに面しており、散策コースとしても楽しむことができます。この湧き水に惹かれ、汲みに訪れる方が年々増えており、最近テレビや雑誌などでも注目されています。

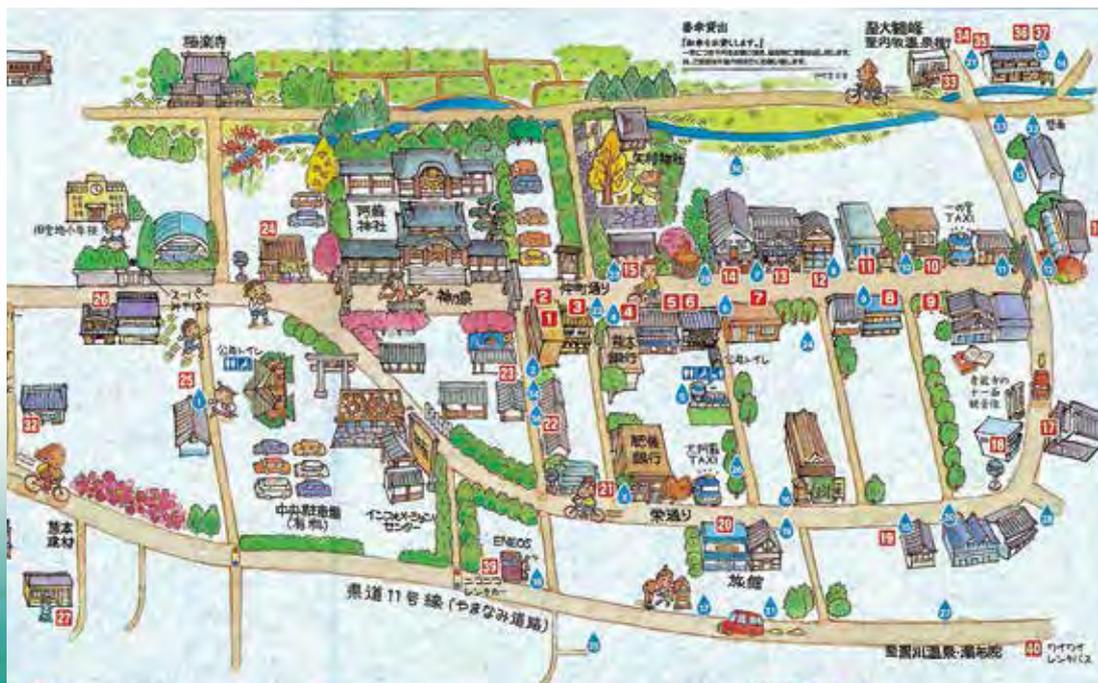
### ■水基めぐりスタート！

一の宮町は、阿蘇神社境内にあるこの神域に湧き出る銘水神乃泉。水は美味芳醇な神様の泉として珍重され不老長寿の水として崇められています。一の宮の人々は常日頃からこの神の水の恩恵感謝の心を忘れずに水とともに暮らしています。

この街で清水を訪ね歩いてみませんか？



# 阿蘇の大地から湧き出す水を訪ねて



- |           |          |          |          |           |          |           |          |
|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
| 1 学業の泉    | 2 竹沢の雫   | 3 金運の水   | 4 金脈の泉   | 5 的場の泉    | 6 文豪の水   | 7 欣命水     | 8 菓恋水    |
| 9 酒杜の水    | 10 妙音の泉  | 11 猿田彦の水 | 12 白雪の水  | 13 幸の泉    | 14 下町元氣水 | 15 阿伝の水   | 16 清泉    |
| 17 永寿泉    | 18 縁結びの水 | 19 味彩の水  | 20 和実の雫  | 21 龍命泉    | 22 語いの雫  | 23 やすらぎの泉 | 24 仲町湧水  |
| 25 神悦泉    | 26 実の水   | 27 夢水    | 28 風宮の泉  | 29 とり宮の泉  | 30 絆の水   | 31 天然の水   | 32 よろずの水 |
| 33 阿蘇カルデラ | オアシスいずみ  | 34 碧水線   | 35 湧沢津の泉 | 36 どんぐりの泉 |          |           |          |

## 乙川湧水群（阿蘇市）

北外輪山に染み込んだ水が吹き出る湧水群で、湧水量は毎分20トンにもなります。乙川として一帯の水田を潤しています。「くまもと名水百選」にも選ばれている豊富な湧水群で、北外輪の最上部から豊富に湧き、湧水群は民有地の山林内に散在しているため勝手に見ることはできませんが、豊かな水の流れは棚田とともに阿蘇の風物詩となっています。





## 教育旅行受入可能な宿泊施設

ホテル名	住所	電話	FAX	客室数	宿泊人員
阿蘇プラザホテル	〒869-2301 阿蘇市内牧1287	0967-32-0711	0967-32-1756	100	300
亀の井ホテル阿蘇パークリゾート	〒869-2225 阿蘇市黒川1230	0967-34-0811	0967-34-0816	219	845
阿蘇リゾートグランヴィリオホテル	〒869-2232 阿蘇市赤水米塚温泉	0967-35-2111	0967-35-1124	180	500
ホテル角萬	〒869-2301 阿蘇市内牧1095-1	0967-32-0615	0967-32-0214	103	520
阿蘇ホテル一番館	〒869-2301 阿蘇市内牧99	0967-32-0008		45	100
阿蘇ホテル二番館	〒869-2301 阿蘇市内牧99	0967-32-0008	0967-32-0526	54	150
旅館金時	〒869-2301 阿蘇市内牧1131	0967-32-0038	0967-32-3975	34	100
ほこすぎ荘	〒869-2301 阿蘇市内牧415-10	0967-32-0079	0967-32-3561	11	44
阿蘇市なみの高原 やすらぎ交流館	〒869-2801 阿蘇市波野大字小地野663-1	0967-23-0555	0967-23-0555	4	60



阿蘇プラザホテル



亀の井ホテル阿蘇パークリゾート



阿蘇リゾートグランヴィリオホテル



ホテル角萬



阿蘇ホテル一番館



阿蘇ホテル二番館



旅館金時



ほこすぎ荘



やすらぎ交流館

# 阿蘇へのアクセス

## ■航空路 羽田空港から阿蘇くまもと空港 ANA・JAL 時刻及び機材表

羽田空港⇒阿蘇くまもと空港						阿蘇くまもと空港⇒羽田空港					
航空会社	便名	出発	到着	機材	座席数	航空会社	便名	出発	到着	機材	座席数
		時刻	時刻					時刻	時刻		
JAL	625	8:00	9:45	767	261(42)	ANA	646	12:10	13:55	767	270(10)
ANA	641	8:15	9:55	321	194(8)	JAL	628	12:30	14:10	767	261(42)
ANA	643	9:40	11:20	767	270(10)	JAL	630	14:05	15:45	737	165(20)
JAL	627	10:00	11:50	767	261(42)	JAL	632	15:25	17:10	767	261(42)
JAL	629	11:30	13:20	737	165(20)	ANA	648	17:20	19:05	321	194(8)
JAL	631	12:55	14:45	767	261(42)	JAL	634	17:25	19:05	767	261(42)



(2025.4現在)

※スケジュールは予告無く変更になる場合があります。ご利用の際は各航空会社へお尋ねください。(機材は変更になる場合もあります)  
 ※( )内は JAL クラスJ ANA プレミアクラス

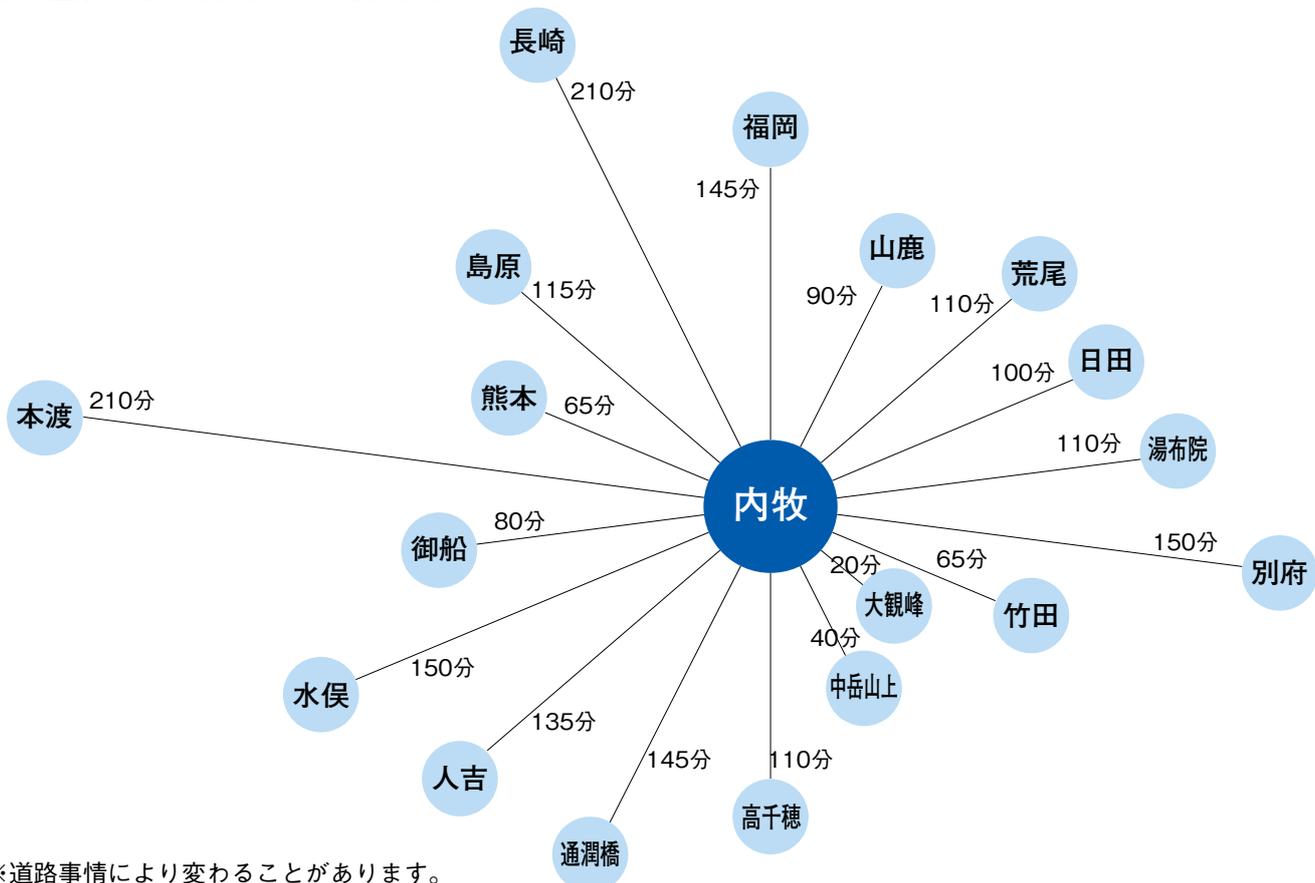
## ■JR 山陽・九州新幹線 新大阪駅から熊本駅 2時間57分

### 2026年度集約列車

コース	使用列車	往復	列車名	米原	京都	新大阪	新神戸	西明石	姫路	相生	広島	小倉	博多	設定期間(予定)	定員
D 1	新幹線 (専用臨時)	往路	専用臨時	=	=	8:06	8:18	8:30	8:40	—	9:45	10:39	10:56	4月~6月下旬 水/金出発日除く	1200人 (1000人以上)
		復路	=	=	17:21	17:07	17:01頃	16:52	—	15:53	15:02	14:45			
D 2	新幹線 (定期列車)	往路	のぞみ号	7:37	8:03	8:18	8:32	—	—	—	9:39	10:30	10:46	4月中旬 ~6月下旬	350人
		復路	のぞみ号	19:29	18:19	18:04	17:51	—	—	—	16:43	15:52	15:36		
D 3	新幹線 (定期列車)	往路	のぞみ号	7:37	8:03	8:18	8:32	—	—	—	9:39	10:30	10:46	5月中旬 ~6月下旬	350人
		復路	船舶利用												
D 4	新幹線 (定期列車)	往路	船舶利用											5月中旬 ~6月下旬	350人
		復路	のぞみ号	19:29	18:19	18:04	17:51	—	—	—	16:43	15:52	15:36		

コース	使用列車	往復	列車名	京都	新大阪	新神戸	西明石	姫路	相生	岡山	博多乗換	熊本	設定期間(予定)	定員	
D 6	新幹線 (専用臨時)	往路	専用臨時	=	8:06	8:18	8:30	8:40	—	9:45	10:56	12:36頃	13:14頃	4月~6月下旬 水/金出発日除く	500人
		復路	=	17:21	17:07	17:01頃	16:52	—	16:32	14:45	13:39頃	12:59頃			

### 内牧温泉からの貸切バス所要時間



※道路事情により変わることがあります。

# モデルコース

## 1泊2日

### Aコース 鹿児島・宮崎発

- 1日目 各地⇒通潤橋⇒エルパティオ牧場(乗馬体験)⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒阿蘇山上⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒熊本城⇒各地

### Bコース 鹿児島・宮崎発

- 1日目 各地⇒阿蘇山上⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒カルデラの体験⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒熊本城⇒各地

### Cコース 福岡・佐賀・長崎・大分発

- 1日目 各地⇒万田坑⇒エルパティオ牧場(乗馬体験)⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒阿蘇山上⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒各地

### Dコース 福岡・佐賀・長崎・大分発

- 1日目 各地⇒熊本城⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒カルデラの体験⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒各地

### Eコース 福岡・佐賀・長崎・大分発

- 1日目 各地⇒大刀洗平和記念館⇒エルパティオ牧場(乗馬体験)⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒阿蘇山上⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒各地

## 2泊3日

### Aコース 関西・中国

- 1日目 熊本駅⇒熊本城⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒大観峰⇒エルパティオ牧場(乗馬体験)⇒農業体験⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒阿蘇神社⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒熊本駅

### Bコース 関西・中国

- 1日目 博多駅⇒太宰府天満宮⇒大刀洗平和記念館⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒スポーツ体験⇒カルデラでの体験⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒阿蘇山上⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒博多駅

### Cコース 関西・中国

- 1日目 博多駅⇒大刀洗平和記念館⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒カルデラでの体験⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒大観峰⇒熊本城⇒博多駅

### Dコース 関西・中国

- 1日目 博多駅⇒長崎市内平和学習⇒南島原民泊(泊)
- 2日目 民泊発⇒農作業体験⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒スポーツ体験⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒博多駅

## 3泊4日

### Aコース 沖縄

- 1日目 福岡空港発⇒長崎市内班別研修⇒長崎市内(泊)
- 2日目 ホテル発⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒九重森林公園スキー場体験学習⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒三井グリーンランド⇒福岡空港

### Bコース 沖縄

- 1日目 福岡空港発⇒長崎市内班別研修⇒長崎市内(泊)
- 2日目 ホテル発⇒熊本城⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒九重森林公園スキー場体験学習⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒三井グリーンランド⇒福岡空港

### Cコース 沖縄

- 1日目 福岡空港発⇒長崎市内班別研修⇒長崎市内(泊)
- 2日目 ホテル発⇒熊本城⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒スポーツ体験⇒カルデラでの体験⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒三井グリーンランド⇒福岡空港

### Dコース 中部・関東

- 1日目 博多駅/福岡空港/長崎空港⇒長崎平和学習⇒長崎(泊)
- 2日目 ホテル発⇒長崎市内班別自主研修⇒長崎市内(泊)
- 3日目 ホテル発⇒ペーロン体験⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒カルデラでの体験⇒阿蘇くまもと空港/博多駅/福岡空港

### Eコース 中部・関東

- 1日目 博多駅/福岡空港/長崎空港⇒長崎平和学習⇒長崎(泊)
- 2日目 ホテル発⇒長崎市内自主研修⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇(泊)
- 3日目 ホテル発⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒カルデラでの体験⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒スポーツ体験⇒熊本城⇒阿蘇くまもと空港/博多駅/福岡空港

### Fコース 中部・関東

- 1日目 博多駅/福岡空港/長崎空港⇒長崎平和学習⇒長崎(泊)
- 2日目 ホテル発⇒長崎市内班別自主研修⇒イルカウォッチング⇒天草(泊)
- 3日目 ホテル発⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇山上⇒カルデラでの体験⇒阿蘇(泊)
- 4日目 ホテル発⇒スポーツ体験⇒熊本地震震災ミュージアム⇒阿蘇くまもと空港/博多駅/福岡空港

### Gコース 関東

- 1日目 阿蘇くまもと空港⇒熊本地震震災ミュージアムKIOKU⇒阿蘇火山博物館⇒阿蘇(泊)
- 2日目 ホテル発⇒カルデラでの体験⇒ペーロン体験⇒長崎市内(泊)
- 3日目 ホテル発⇒長崎市内班別自主研修⇒長崎市内(泊)
- 4日目 ホテル発⇒軍艦島⇒長崎空港/博多駅/福岡空港

# 探究学習で学ぶ SDGs (持続可能な開発目標)

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 阿蘇市観光協会

〒869-2307 熊本県阿蘇市小里781 (はな阿蘇美敷地内)  
TEL 0967-34-1600 / FAX 0967-32-2733

🔍 ASO is GOOD

<http://www.asocity-kanko.jp/>

### 阿蘇市経済部観光課

🔍 阿蘇市

<http://www.city.aso.kumamoto.jp/>



©2010 熊本県くまモン #K36244